

# イスラエル経済月報（2022年5月）

在イスラエル日本国大使館（担当：経済班 友澤 孝規）

<目次>

イスラエルの動き（主な報道） .....	2
主要経済指標.....	6
1. 経済成長率（GDP）	
2. 貿易(Export & Import of Goods)	
3. 失業率（Unemployment Rate）	
4. 消費者物価指数（CPI）	
5. 政策金利（Interest Rate）	
6. 為替（Exchange Rate）	
7. 外貨準備高（Foreign Reserve）	
8. 主要株価推移（TA35）	
イスラエル 経済関係.....	11
<span>スタートアップ</span> イスラエルの有望スタートアップ 2022年トップ 50	
<span>スタートアップ</span> 昨年の有望スタートアップ・トップ 50 の1年	
<span>経済連携</span> イスラエルとU A Eの間で二国間自由貿易協定の署名	
<span>対サウジ</span> サウジアラビアとイスラエル、大規模な外交会談を準備中	
<span>ロシア企業</span> YANDEX はイスラエルに本社を移したいが条件あり	
日本-イスラエル 経済関係.....	39
<span>イノベーション</span> 愛知県がイスラエルイノベーション庁との間で合意書、スタートアップ・ネーション・セントラルとの間で覚書を締結	
<span>アワード</span> イスラエル日本商工会議所は日イスラエル間の経済関係等に貢献した7企業・機関に対して表彰	
<span>IT</span> 東芝はイスラエル企業 TRIEYE 社とカメラ分野で協業	
<span>海事</span> 日本郵船がイスラエル VC の THE DOCK に出資	
<span>フィンテック</span> 日本のクレジットカード不正の解決を目指す RISKIFIED の取組	
イスラエルにおける展示会・国際会議等の予定（目次掲載は主要なもののみ） .....	45
<span>サイバー</span> CYBER WEEK 2022（2022年6月27～30日、テルアビブ）	
<span>農業</span> 31TH ANNUAL AGRO-MASHOV INTERNATIONAL EXHAIBITION（2022年9月5日～6日 テルアビブ）	
<span>クリーンテック</span> 23TH ANNUAL CLEANTECH INTERNATIONAL EXHAIBITION（2022年9月5日～6日 テルアビブ）	
日本における関連イベントの予定（目次掲載は主要なもののみ） .....	48
<span>フィンテック</span> Israel Fintech Webinar & Meetup（2022年6月14日、オンライン）	
<span>EdTech</span> Israel EdTech Webinar（2022年6月28日、オンライン）	
<span>フードテック</span> AgVenture Lab x イスラエル大使館共催オンラインセミナー「代替タンパクの未来に迫る」（2022年6月30日、オンライン）	

※本資料は、報道や政府発表、企業発表等の一般公表情報を基に作成しております。

## イスラエルの動き（主な報道）

（出典：報道）

- 2日 イスラエルの建設住宅省はイノベーション庁と協力して、建設プロセスを合理化し、建設現場を変革することができる技術と製品を探すプロジェクトを開始。
- 2日 イスラエルのLiDARセンサー開発企業 Innoviz は、フォルクスワーゲン社が複数のブランドにおいて同社のLiDARを調達することになったとの報道。
- 2日 エジプト航空の子会社エアカイロは、イスラエルのベングリオン空港からエジプト観光地のシャルム・エル・シェイクに向けて初のフライトを飛ばした。
- 2日 イスラエル初のNBAバスケットボール選手 Omri Casspi は、5000万ドル規模のVC「Sheva」を設立。
- 2日 イスラエル企業 Hello Heart は、心臓発作の予防に向けた技術・サービスの開発に向けて7000万ドルを調達
- 2日 著名投資家 Larry Ellison が、がん治療企業 Imagene AI の2150万ドル調達をリード。同社は生検画像を使い診断結果を得る時間を数週間からわずか2分に短縮。
- 2日 イスラエル企業 Kahoonah は、プライバシー保護に特化したデータ生成プラットフォームの開発に向けて450万ドルを調達。
- 3日 イスラエルの通信省と国家サイバー総局は共同で、最近増加中のイスラエルへのサイバー攻撃の対処を目的に、通信会社に計画策定を求めるといった取組を開始。
- 3日 地中海に権益を持つエネルギー探査・生産企業 Energean は、15年間で約20億ドルの天然ガス販売契約をイスラエルのイーストハギット発電所と締結したと発表。
- 3日 イスラエル企業 HighHopesLab は、地球の9マイル上空で凍結炭素を捕獲し、1日1気球で1,000トン、1トンあたり50ドル未満で捕獲する技術開発中と報道。
- 4日 イスラエルの国営企業 NTA は、地下も走るテルアビブライトレールのレッドラインは今年11月に運行開始できると主張。当初は2021年10月に操業開始を予定。
- 7日 ドナルド・トランプの義理の息子ジャレッド・クシュナーは、イスラエル企業に投資するファンド向けに、サウジアラビアの国営ファンドより20億ドル調達。
- 8日 中央統計局は、4月に216,400人の外国人観光客がイスラエルを訪れたと報告。コロナ・パンデミックが起こる前である2019年4月の413,000人の約半分。
- 8日 法務大臣委員会は、温室効果ガスを2015年比で2030年に少なくとも27%減、2050年に実質ゼロとすることをコミットする気候対策法案を承認。
- 8日 タクシー配車アプリを提供するイスラエル企業 Gett の評価額はロシア事業からの撤退等により2億6500万ドルに急落、先行き不透明な状況に直面との報道。
- 9日 イスラエル発のサイバー企業 Cyberreason社は、欧米アジアで知的財産盗難と産業スパイのための中国が支援する大規模なハッキング作戦を発見したと報道。
- 9日 イスラエルは米国・キプロス・ギリシャとの間でオンラインでの外相会議を行い、エネルギー、経済、気候変動対策、テロ対策等の分野での協力強化を決定。
- 9日 元モサド長官のタミール・パルドー氏がイスラエルのサイバーセキュリティ企業 NanoLock に同社のセキュリティ諮問委員会のメンバーとして参画。

- 9日 エネルギー探査・生産企業 Energean は、アテナ探査井で実施された掘削での商業量のガス発見を発表。予備分析では、8BCM の回収可能なガス量が含まれている。
- 9日 イスラエル運輸省は、自動駐車機能をサポートする車両に自動運転車の使用について、実証実験の一環として認可する見通しであるとの報道。
- 9日 イスラエル企業 BioGenCell は、患者自身の血液から採取した幹細胞を用いて微小血管疾患の治療を行う技術・製品の開発に向けて 1600 万ドルを調達
- 9日 各ウェブサイトのクレジット・セキュリティ基準 PCI DSS レベル 1 の決済プラットフォームへの接続を提供するイスラエル企業 Bridger Pay は、600 万ドル調達。
- 9日 イスラエル企業 Pyramid Analytics は、提供する意思決定インテリジェンス・プラットフォームの発展に向け 1 億 2,000 万ドルを調達。
- 10日 イスラエル財務省は 2022 年 4 月末までの 12 か月間のイスラエルの財政赤字は GDP の 0.6%と、1%を切った旨報告。3 月末までの 12 か月間は 1.4%だった。
- 10日 米国半導体大手 Qualcomm は、5G を促進する無線アクセスネットワークの自動化プラットフォーム等を開発するイスラエル企業 Cellwize を 3 億ドルで買収。
- 10日 イスラエル企業 Oriient は、屋内測位技術の開発に向け 1100 万ドルを調達。同社はスマホ測定値、AI 等で建物内のユーザーを正確に特定するアルゴリズムを開発。
- 10日 機械の健康度を把握・分析するサービス等を提供するイスラエルのユニコーン企業 Augury は、製造プロセスを最適化する AI を開発する Seebo を 1 億ドルで買収
- 11日 エクアドルのラソ大統領が、100 人の政府関係者、ビジネスパーソン、起業家等の делеゲーションを連れてイスラエルに訪問。関係強化に向けた MOU を締結。
- 11日 イスラエル企業 Faye は、旅行保険とリアルタイムでプロアクティブなアラートを送信するアプリをセットで提供する事業の開発に向け、800 万ドルを調達
- 12日 イスラエル企業 devOcean は、全クラウドとセキュリティツールからセキュリティの洞察を収集し各リスク・影響を分析する技術の開発に向け 600 万ドルを調達。
- 14日 5 団体がイスラエルのハイファ港の民営化入札を提出。2 つは国内企業と外国企業の連合で、3 つはイスラエル企業。25~30 億 NIS の価格オファーとの予想。
- 15日 イスラエルの宇宙庁とイノベーション庁は、今後 5 年間で宇宙技術産業を成長させることを目的とした新しいプログラムに 6 億 NIS (1 億 7600 万ドル) を投資。
- 15日 イスラエル企業 ElectReonWireless は、バス会社 ElectraAfikim の 30 台の電気バスを 24 時間同時に充電できるワイヤレス充電エリアを提供すると報告。
- 15日 イスラエル企業 ProDrops はゲーム大手 Playtika から 500 万ドルを獲得し、ゲームと e スポーツのコレクターズアイテムを開発。
- 16日 イスラエルのバルビバイ経産大臣はケニアのベティ・C・マイナ経産大臣と会い、両国間の経済的および商業的協力を強化する方法について話し合った。
- 16日 イスラエル企業 Kissterra は、保険会社のデジタル・マーケティングと流通を管理するクラウドベースのオペレーティングシステム開発に向け 1,000 万ドルを調達
- 16日 公共交通機関の計画と運用のためのソフトウェアを開発してきたイスラエル企業 Optibus は、13 億ドルの評価額で 1 億ドルを調達し、初の公共交通ユニコーンに。
- 17日 エレクトラが率いるグループ（他はダン交通、アルストム）はテルアビブ都市圏のライトレールの一つであるグリーンラインの契約に署名。2027 年完成予定。

- 17日 企業が商品に金融サービスを組み込む banking-as-a-service プラットフォームを開発するイスラエル企業 Unit は、12億ドルの評価額で1億ドルを調達。
- 17日 イスラエル企業 A.Team は、製品開発人材ネットワークの構築し雇用問題を解決するため5500万ドルを調達。同社は既に4,000人のネットワークを構築している。
- 17日 建設現場状況と建設計画等を継続的に比較する AI ソリューションを開発するイスラエルの建設テック企業 Buildots は、更なる開発に向け6000万ドルを調達
- 17日 今月初めに500人の解雇を公表した Avo 社は、米国市場に集中するため、イスラエルでの事業運営を完全に停止する。
- 18日 エルアル航空は、2022年の第1四半期の売上高の大幅な上昇をテルアビブ証券取引所に報告。2019年同期の215百万ドルと比較して247百万ドル（114%増）。
- 18日 イスラエル企業 Masterschool は、テック系キャリア養成学校のネットワーク構築へ向けて1億ドルを調達するラウンドを行うと発表。
- 19日 国家計画建築委員会は、都市部の住宅密度を大幅に高めることが目的の修正第4条（国家概要計画）を承認。住宅密度を最大許容限界まで、2倍にすることを決定。
- 21日 イスラエルは、ベングリオン空港に着陸してイスラエルに入るすべての乗客にPCR検査を受けることを義務付けなくした。
- 22日 3年間の計画作業の後、イスラエルの内政、サービス、計画に関する省庁間委員会はテルアビブメトロ（地下鉄）の4つの計画のうちM1南部とM3線を承認。
- 22日 イスラエル企業 Egg 社は、世界初の植物ベースの目玉焼き等を提供しており、今年後半に米国のレストランでデビューすることを目指すとの報道。
- 22日 コンテスト Oracle Startup Idol Israel でファイナリスト6社のうち、資産の屋内外の位置を追跡できる新技術を開発する Deeyook が総合最優秀ピッチ賞を受賞。
- 23日 イスラエルの Start-Up Nation Central はモロッコにおいてイノベーションのイベントを開催し、モロッコの機関との間でイノベーション促進に向けてMOUを締結。
- 23日 暗号通貨取引をサポートするイスラエル企業 eToro はSPACの失速後、SPAC合併の完了に向け作業を続ける一方、10億ドルの資金調達ラウンドを目指すとの報道。
- 23日 イスラエルの AI スタートアップ BeyondMinds が閉鎖し、社員65名全員を解雇。同社は2020年11月に1500万ドルを調達していた。
- 24日 イスラエル政府は、政府債務のGDP比率が、2020年末の71.7%から2021年末には68.8%に縮小したと公表。
- 24日 スウェーデンの Volvo 社と中国の Geely 社が設立したスウェーデンのEVメーカー Polestar は、イスラエルの急速充電バッテリー会社 StoreDot に投資。
- 24日 イスラエル日本商工会議所は、日イスラエル間の経済関係に貢献した企業等に対して表彰式を開催。外交関係樹立70周年を記念する動画もお披露目された。
- 24日 日本郵船は、イスラエルの海事専門ベンチャーキャピタルである theDOCK が運営する投資ファンド「Navigator II」への出資契約を締結。
- 24日 離婚、悲しみ、不妊など同じような人生の課題を経験する人々をグループ化し精神的サポートをするプラットフォームを開発する Circles は1,650万ドルを調達
- 24日 マイクロソフトは、第3回「AI For Good アクセラレータープログラム」を発表。健康、サステナビリティ、アグリテックの各分野で15社のAI企業が選ばれる。

- 24日 イスラエル企業 NeuraLight、神経疾患の精密医療の開発に向け 2500 万ドル調達。同社は眼球測定データを活用し、スマホ等を用いて、神経疾患の進行度を測定。
- 24日 マイクロソフトの Active Directory ユーザー向け ID セキュリティを提供するイスラエル・アメリカのサイバーセキュリティ企業 Semperis は 2 億ドル超を調達
- 24日 データインフラストラクチャのソリューションを提供するイスラエル企業 Rivery は 3,000 万ドルを調達。
- 24日 女優で映画プロデューサーのガル・ガドットとその夫は、いじめに対抗し減らすための個人向け教育プランを提供するイスラエル企業 Safe School に出資。
- 24日 カスタマージャーニーを分析・最適化するプラットフォームを開発するイスラエル企業 Dealtale は、米国のエンタープライズ AI 企業 Vianai に買収された。
- 24日 イスラエル企業 Red Access は、ブラウザ等へのサイバー脅威からの安全性を確保するソリューションの開発に向けて 600 万ドルを調達。
- 25日 空気から飲料水を抽出する技術を開発するイスラエル企業 Watergen は、インドのコングロマリット SMV Jaipuria Group とパートナーシップ契約を締結。
- 25日 カナダのアドテック大手 ClearPier は、コンテンツの効果をリアルタイムに分析しコンテンツを最適化するイスラエルの同業者 PubPlus を 6000 万ドルで買収。
- 25日 e コマースサイトを所有するブランドや小売業者向けにライブストリーミング購買プラットフォームを提供するイスラエル企業 buywith は 950 万ドルを調達。
- 25日 ブロックチェーン技術のスケラビリティとプライバシーソリューションを開発するイスラエル企業 StarkWare は、80 億ドルの評価で 1 億ドルを調達。
- 26日 イスラエルのハコーヘン科学技術大臣は、モロッコの高等教育研究革新省との間で、淡水化、宇宙、AI などのさまざまな分野で研究開発協力をする協定に署名。
- 26日 メキシコのイスラエル大使館は、イノベーション組織 Tech 7-Negev Innovation 及び Startup México と協力して、技術協力の二国間加速プログラムを開始。
- 26日 オルタナティブクレジット資産運用会社である Viola Credit は 7 億ドルを調達し、資産担保型融資でフィンテックスタートアップを支援。
- 29日 政府が価格管理する 95 オクタンガソリンの最高価格は、6月1日深夜に 1 リットルあたり NIS0.66 上がり NIS7.72 まで上昇するとの発表。
- 30日 イスラエルのエルハラル・エネルギー大臣は、ロシアのウクライナ侵攻後の状況等を踏まえ、地中海での天然ガス探査許可を再開する旨発表。
- 30日 イスラエル企業 Mermade 社は、藻類を使用して、細胞が成長する栄養豊富なスラリー・成長培地の価格を大幅（最大 10,000 分の 1）に下げること成功と発表。
- 30日 スポーツの試合を自動的に撮影・編集し、ライブ・オンデマンドで配信するシステムを開発するイスラエル企業 Pixellot は、5 億円の評価で 1 億 6,100 万ドル調達。
- 31日 イスラエルは UAE との貿易協定に初めて署名。この協定は、イスラエルと UAE の間の貿易の 96%をカバーするとされる。
- 31日 イスラエルはソブリンウェルスファンドを明日より立ち上げると発表。財源は、2011 年以降にイスラエルのガス田に課された超過利益税等。
- 31日 イスラエル企業 Seemplicity は、サイバーセキュリティ・チームの生産性を向上させるプラットフォームの開発に向けて、2,600 万ドルを調達

# 主要経済指標

## 1. 経済成長率（GDP）

### ● 2022年第1四半期の成長率は年率1.6%減少（一次推計）

中央統計局は、2022年第1四半期の経済成長率が年率1.6%減少だったと発表した。うち公共消費は7.0%減、個人消費は0.7%減となり、設備投資は3.3%増となった。

出典：イスラエル中央統計局

[https://www.cbs.gov.il/he/mediarelease/DocLib/2022/160/08\\_22\\_160b.pdf](https://www.cbs.gov.il/he/mediarelease/DocLib/2022/160/08_22_160b.pdf)

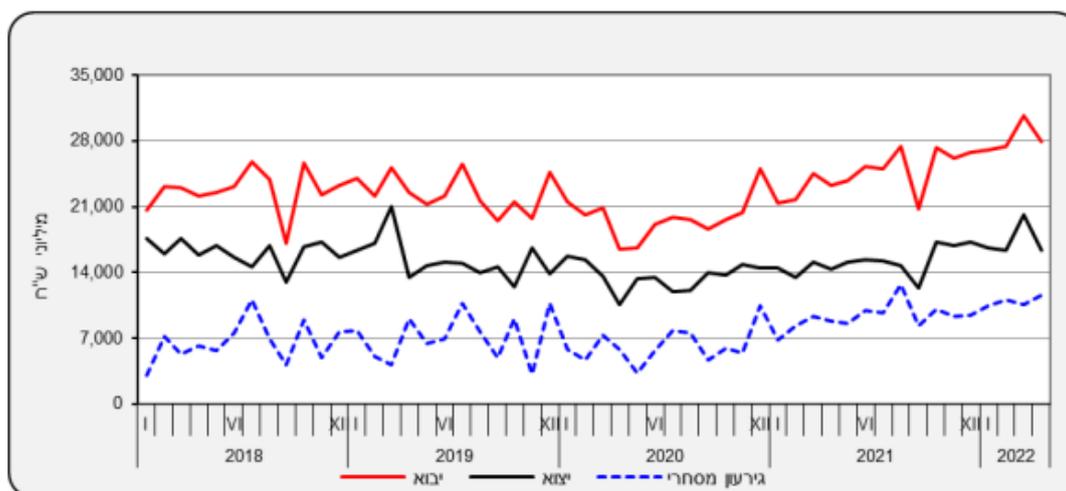
## 2. 貿易（EXPORT & IMPORT OF GOODS）

### ● 2022年4月の貿易赤字は116億NIS

中央統計局の発表によれば、2022年4月の物品輸入は279億NIS、物品輸出は163億NISであり、貿易赤字は116億NISであった。

物品輸入の42%は原材料（ダイヤ、燃料除く）であり、24%が消費財、15%が機械装置・陸上輸送機、19%が燃料、ダイヤ、船舶、航空機である。物品（船舶、航空機、ダイヤ、燃料除く）の輸入は直近3ヶ月で年率18.0%増加。

鉱工業製品の輸出が全体の88%を占め、10%がダイヤモンド、残り2%が農林水産品。物品（ダイヤ除く）の輸出は直近3ヶ月で年率15.8%増加。工業製品輸出（ダイヤ除く）のうちハイテク製品輸出は、38%を占めた。



(※ — : 輸入, — : 輸出, - - - : 貿易赤字)

出典：イスラエル中央統計局

[https://www.cbs.gov.il/he/mediarelease/DocLib/2022/153/16\\_22\\_153e.pdf](https://www.cbs.gov.il/he/mediarelease/DocLib/2022/153/16_22_153e.pdf)

### 3. 失業率 (UNEMPLOYMENT RATE)

#### ● 4月の失業率は3.1%で、前月3.4%から減少

中央統計局は、2022年4月の失業率は3.1%であり、前月より減少と発表。その他、新型コロナウイルス等に関連した労働関係のデータは以下のとおり。

	3月	4月
失業者 (率)	145,300 人 (3.4%)	132,600 人 (3.1%)
新型コロナウイルス関連で一時的に全く仕事をしていない被用者+失業者数 (率)	158,800 人 (3.7%)	146,400 人 (3.4%)
2020年3月以降解雇又は職場の閉鎖により労働をやめて労働人口にカウントされない人+新型コロナウイルス関連で一時的に全く仕事をしていない被用者+失業者数 (率)	210,500 人 (4.8%)	202,100 人 (4.7%)

出典：イスラエル中央統計局

[https://www.cbs.gov.il/he/mediarelease/DocLib/2022/163/20\\_22\\_163e.pdf](https://www.cbs.gov.il/he/mediarelease/DocLib/2022/163/20_22_163e.pdf)

### 4. 消費者物価指数 (CPI)

#### ● 4月のCPIは前月比0.8%ポイント増

中央統計局の発表によれば、2022年4月のCPIは前月比0.8%ポイント増（2020年平均を100.0した時、2022年3月の104.1が、2022年4月に104.9と増加）。

うち価格上昇が著しかったのは、野菜（5.5%ポイント増）、衣服（2.8%ポイント増）、輸送（2.3%ポイント増）、文化・娯楽（1.5%ポイント増）。一方、価格下落が著しかったのは、通信（1.2%ポイント増）。

過去12ヶ月では、CPI（住宅を除く）は4.2%ポイント増加。イスラエル中央銀行が年間の目標範囲としている1%～3%より上振れ。

中央統計局は、2-3月期の住宅価格指数も公表。1-2月期に比べて1.9%上昇した。前年同期比では16.3%上昇している。

出典：イスラエル中央統計局

[https://www.cbs.gov.il/he/mediarelease/Madad/DocLib/2022/158/10\\_22\\_158e.pdf](https://www.cbs.gov.il/he/mediarelease/Madad/DocLib/2022/158/10_22_158e.pdf)

[https://www.cbs.gov.il/he/mediarelease/Madad/DocLib/2022/157/10\\_22\\_157e.pdf](https://www.cbs.gov.il/he/mediarelease/Madad/DocLib/2022/157/10_22_157e.pdf)

## 5. 政策金利 (INTEREST RATE)

### ● 中銀、政策金利を 0.75%に利上げ

2022年5月23日、金融委員会が金利を0.35%から0.75%に引き上げることを決定。

イスラエルの経済活動は高水準で推移している。経済活動を示す指標は潜在的な水準に近いものが続いており、パンデミックの経済への影響も大幅に減少している。しかし、ウクライナ戦争や中国でのロックダウンはインフレ圧力を高め、世界の経済活動のペースダウンに繋がっている。

イスラエルのインフレ率は過去12ヶ月で4%と目標範囲の上限を超えている。しかし、先進国の中ではかなり低い水準にとどまっている。

1年間のインフレ期待は、ターゲットレンジの上限付近にある。長期的な期待値は引き続き目標範囲内に固定されている。

前回の金融政策決定以降、シェケルは米ドルに対して4.6%、ユーロに対して1.4%、名目実効為替レートでは3%、それぞれ下落した。

第1四半期のGDPは2021年第4四半期と比較して年率で1.6%縮小したが、経済データは引き続き堅調な活動を示している。これは、前四半期の15.6%の急増に続くものである。

労働市場は依然としてタイトで、COVID-19パンデミック前の経済の特徴である完全雇用に近い状態だ。ほとんどの業種の企業が、現在の事業の制約として人手不足を示し続けている。

住宅価格の上昇傾向は引き続き加速し、過去12ヶ月で16.3%の上昇を記録した。

イスラエル経済は力強い成長を記録しており、労働市場の逼迫とインフレ環境の継続的な上昇を伴っている。このため、当委員会は、緩やかな利上げプロセスを継続することを決定しました。利上げのペースは、政策目標の達成を引き続き支援するため、活動データおよびインフレの進展に応じて決定される予定である。

政策金利の見直しは年10回で、次回公表日は7月4日。

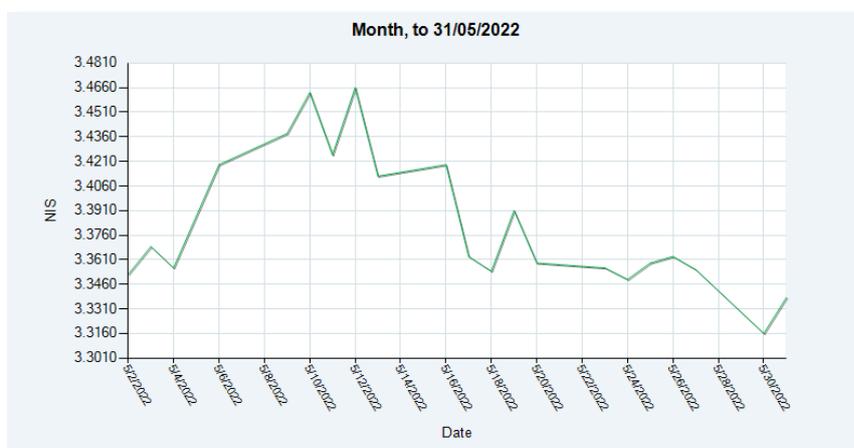
出典：イスラエル中央銀行

<https://www.boi.org.il/en/NewsAndPublications/PressReleases/Pages/23-05-22.aspx>

## 6. 為替 (EXCHANGE RATE)

- 5月の為替相場は、前半に20ヶ月ぶりの安値をつけた後、4%近くも上昇

シェケルは、5月前半に対米ドルで20ヶ月ぶりの安値をつけた後、3週間足らずで4%近くも上昇した。先週、イスラエル銀行が金利を0.4%引き上げて0.75%とし、予想される範囲の上限を超えたため、ドルとの金利差が縮まったことが、この1週間のシェケル高をもたらした主な要因と見なされている。



また、世界の株式市場が急騰していることもシェケル高要因となっている。世界の株式市場の急騰のため、イスラエルの機関投資家は海外ポジションをヘッジするために、シェケル買いを余儀なくされている。

出典：報道・グローブス紙

<https://en.globes.co.il/en/article-shekel-rebound-gains-momentum-1001413636>

<https://en.globes.co.il/en/article-bank-of-israel-seen-acting-aggressively-on-interest-rate-1001412184>

グラフ出典：中央銀行・5月のドルシェケル相場推移

[Bank of Israel - Exchange Rates \(boi.org.il\)](http://Bank of Israel - Exchange Rates (boi.org.il))

## 7. 外貨準備高 (FOREIGN RESERVE)

- 4月末時点の外貨準備高は1,976億ドル。減少なるも引き続き歴史的水準。

中央銀行による発表によれば、4月末時点の外貨準備高は、前月差85.3億ドル減となる1,976億ドルであった。GDPの41.0%を占める。

減少の要因は、為替等の再評価（73.5億ドル減）、民間移転（9.74億ドル減）及び政府移転（2.09億ドル減）。

出典：イスラエル中央銀行

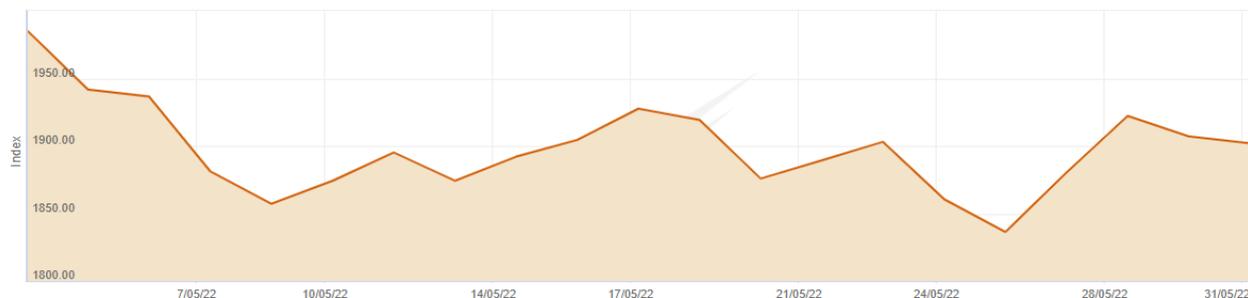
<https://www.boi.org.il/en/NewsAndPublications/PressReleases/Pages/08-05-2022.aspx>

## 8. 主要株価推移（TA35）

### ● 月間推移

Trading Chart - TA-35

01/05/2022 - 31/05/2022



### ● 年間推移

Trading Chart - TA-35

01/06/2021 - 31/05/2022



### ● 5月のテルアビブ証券取引所（TASE）関連ニュース

- 5月9日 不動産開発企業 Bait Vegag は、テルアビブ証券取引所に上場し、7800万シェケルを4億2800万シェケルの評価で調達。同社はイスラエルにおける都市再開発の分野における市場のリーダー、パイオニアとされる。
- 5月25日 テルアビブ証券取引所の取締役会は All New bond Index Methodology の原則を承認し、2022年6月30日から適用されることに。これにより、債券インデックスの計算が自動化され、月1回の更新となる。

出典：テルアビブ証券取引所

<https://www.tase.co.il/en>

# イスラエル経済関係記事

## スタートアップ° イスラエルの有望スタートアップ° 2022年トップ 50

ハイテク市場は冷え込んでいるため、今年のイスラエルの有望スタートアップ 50 社のリストでは、成長性や革新的なアイデアだけでなく、ビジネスモデル、実際の収益、潜在能力の実現能力にも特に重点を置いた。

2021年にイスラエルのスタートアップが集めた資金は250億ドルを超え、ほとんど想像を絶する規模の投資となった。そのわずか3年前の2018年は投資額が65億ドルであったが、当時は記録的な年と言われていた。地元のハイテクへの驚くべき資金流入は、Insight Partners、Tiger Global、SoftBankといったベンチャーキャピタル大手の劇的な参入と相関し、2021年にはイスラエルのユニコーン（評価額10億ドル以上の企業）が数十社も新たに誕生する結果となった。

昨年リストには、数多くの優秀な企業だけでなく、設立から2~3年しか経っていない若い企業、年間売上はせいぜい数百万円だが、すでに数億円をおびたらしい評価額で調達している企業も含まれていた。創業間もない会社がSeed資金で数千万円を調達したり、ビル一棟をオフィスとして借り上げ、その強さを誇示している会社もあった。社員獲得競争が激化し、看板広告や海外での盛大なパーティーなどに巨額の費用を投じた企業もあった。儉約と謙虚さ、そして持続可能なビジネスモデルを素早く構築する能力を信条とする地元市場の伝統的なアプローチは、もはや通用しないかのように思えた。資金調達のパラダイスがいつまでも続くわけではないことは誰もが知っていたが、それでもイスラエルのハイテクは陶醉していた。

その結果、特に、業界とイスラエル社会の間に精神的な亀裂が生じることになった。かつては、M-Systems、Check Point、Waze、Mobileyeなど、地元のハイテク企業の成功例がすぐに国全体の成功として採用されたが、今日の成功例は、自分たちは良い時代の恩恵を受けていないと感じる一部の国民を怒らせることにもなってしまったのだ。ハイテク企業の成功が巨額の税金を生み出し、経済に数十億ドルをもたらし、ドルを強化し、イスラエルへのCOVID19危機の影響を限定的にしたことは間違いない。しかし、世間はその代わりに、ハイテク企業の従業員に支払われる巨額の給与、オフィスビルにオープンしたシェフレストラン、豪華なパーティー、安いお金の支えられた生活費の上昇に注目した。このような感情の表れの1つは、たとえそれが完全に理にかなっていても、ハイテク部門に提供されるあらゆる政府ベネフィットに対して、国民が反対したことに見られるだろう。

今年は、技術系上場企業の評価額が継続的に低下し、IPO市場が冷え込み、SPACのトレンドがほぼ消滅したことに見られるように、はるかに悲観的なスタートを切ることになった。2021年にはCheck Pointよりも高い評価を得ていた企業が、現在では莫大な資金によって生かされている若いスタートアップ企業の評価と同じになっている。過去2年間に株式公開した企業のほとんどは、現在、当初の価値の半分程度で取引されており、株式公開を予定していた起業家は、投資家の関心が低いことに気づき、会社の評価を下げざるを得なくなった。また、従業員を惹きつけるツールとしての新株予約権も輝きを失っている。

この相対的な冬は非公開市場にも訪れ、かなりの数のスタートアップが資金調達に苦戦し、目指す評価額が議論的になり、資金を持つ企業はセンチメントが変わるまで追加ラウンドを避けることを選択した。2022年に資金調達を延期した企業は、投資家が突然、大きな収益や黒字化までのスケジュールなど、ビジネスモデルの証明となるような奇妙な要求をするようになったことを発見した。

もちろん、サイバーセキュリティやフィンテックのような人気のあるセクターを中心に、地元のハイテク産業を賞賛する必要はない。しかし、世界的な不況と株式市場の低迷を背景にした来年は、イスラエルのスタートアップにとって試練の年となるだろう。危機に強いのか、厳しい時代に備えているのか、それとも人員削減や場合によっては閉鎖を余儀なくされるか.....。

だからこそ、Calcalist がイスラエルの最も有望なスタートアップ 50 社をリストアップしたとき、成長が目覚ましいかどうか、アイデアが素晴らしいかどうかだけでなく、これらの企業が持続可能なビジネスモデルを持っているのかも評価した。投資家の資金や技術的な誇大広告に頼るのではなく、現在、あるいは近い将来、実際の収益で会社を維持できるような企業であるかどうかを調べ、発見した。また、優位性のある市場で活動し、かつ、その優位性を実現できるビジネスステージにあり、事前に破綻しないことを確認した。最終的には、たとえ近い将来に苦境に立たされることがあっても、大きく発展し続けると思われる優良企業 50 社を選び、楽観的なリストとした。

## 1. Optibus

セクター：公共交通機関、設立年：2014 年

創業者：Amos Haggiag、Eitan Yanovsky

従業員数：310 人、

資金調達：Bessemer Venture Partners、Insight Partners、Verizon Ventures、Pitango、Alibaba、Sir Ronald Cohen、New Era Capital Partners から 1 億 7000 万ドル。

Optibus は、公共交通を 21 世紀型に変えていっている。

これは、イスラエル国防軍の技術部隊に所属していた 2 人の男が、スタートアップのアイデアを思いついたというような話とは異なる。Amos Haggiag 氏と Eitan Yanovsky 氏は、8200 部隊に所属しておらず、ベングリオン大学でコンピュータ科学と数学を学んでいるときに偶然に出会うまで、お互いのことを知らなかった。2 人は、大学 1 年の時に出会い、スタートアップ的なことを一緒にやり始めても、ほとんどあきらめかけて、それぞれ他の会社の社員としてキャリアをスタートさせた。それでも時々会っては、このアイデアについて話し合っていたが、それはむしろ知的な挑戦であり、解けない数学の問題のようなもので、子供の頃から謎解きが好きだった 2 人は、何年もその解明に挑戦していた。解決に近づいたと感じた二人が、居心地の良い仕事を辞めて、技術的な本質ではないものの、大きなペインポイントであった大量輸送手段の管理と計画の問題を解決する Optibus を設立したのは、それから約 10 年後のことであった。

これらの問題は、CEO を務める Amos Haggiag 氏と CTO の Eitan Yanovsky 氏が最終的に開発したソフトウェアによって解決されている。このプラットフォームは、すでに 1,000 都市以上で運用され、年間数千万ドルの収益を上げており、その額は過去 2 年間で 2 倍にもなっている。Optibus の顧客は、ソフトウェアの年間利用料を支払う。その価格は、管理する車両の数に応じて決まる。契約期間は通常 3~5 年である。

Haggiag 氏は Calcalist のインタビューで、当初は知的な挑戦だったものが、今では世界中の公共交通に革命を起こすことを目指していることを説明した。

## 2. Trigo

セクター：小売業、設立年：2018 年

創業者：Michael Gabay (CEO)、Daniel Gabay (CTO)

従業員数：180 人、うち 160 人がイスラエル

資金調達：83North、Vertex Ventures、Morrage Investments、Red Dot Capital Partners、Hetz Ventures、Tesco、REWE、Viola から 1 億 400 万ドル。

Trigo はアマゾンと競合し、アマゾンに一泡吹かせている

Trigo の CEO 兼共同創業者である Michael Gabay 氏は、2022 年が自社の大躍進の年になることを承知している。「我々はヨーロッパとアメリカで何百もの店舗と契約しており、今年だけで大手ブランドのためにそのような店舗を 30 店舗立ち上げる予定です。」Gabay 氏は、イスラエルでの同社の活動には言及しなかったが、Calcalist は、Shufersal がフリクシオンレス・チェックアウトの店舗を設立するために Trigo の技術をまもなく使用することを知った。

アマゾンと競合するだけでなく、実際にアマゾンを自分のゲームで打ち負かしたイスラエル企業は非常に少ない。Trigo はおそらく、実際にこのハイテク巨人に対して大きな優位性も持っている唯一の企業だろう。両者が競合する分野は、顧客がレジに立ち寄ることなく買い物をすることを可能にするフリクシオンレス・チェックアウト・スーパーマーケットである。Trigo は、既存のスーパーマーケットや食料品店を完全に自律的なデジタル店舗に変身させる。買い物客はアプリを使って入店時に QR コードをスキャンし、商品を自由に手に取り、レジでお金を払うことなく帰ることができる。

Gabay 氏はアマゾンの力をよく知っているが、Calcalist のインタビューで、なぜアマゾンの存在が大きな関心呼び、最終的に需要につながるのかを説明した。「アマゾンは競争相手かもしれませんが、このような店舗を何十店舗も展開しているということは、欧米の他の小売大手も参入を希望しているということです」と、Gabay 氏は説明する。

## 3. Ramon.Space

セクター：宇宙産業向けコンピューティングシステム、設立年：2004 年

創業者：Ran Ginosar 教授 (社長)、Tuvia Liran、Dov Alon

従業員数：60 名

資金調達：StageOne Ventures、Deep Insight、WorldQuant Ventures、UMC Capital、Grove Ventures から 1,750 万ドル。

Ramon.Space にとっては、宇宙さえも限界ではない。

Ramon.Space は、宇宙の商業的側面をターゲットにしている数少ない企業の 1 つで、それゆえ、大成功するか、地球に戻って墜落するかは明らかである。イスラエルの観光宇宙飛行士 Eytan Stibbe が国際宇宙ステーションに滞在している様子や、Jeff Bezos や Richard Branson が最近行った宇宙への短い旅を見れば、楽観視する理由はたくさんある。

CEO の Avi Shabtai 氏は、宇宙開発出身ではなく、会社の創業者の一人でもない。彼は 2 年前、Ramon.Space が本質的に改革されたときに入社した。この会社の歴史は、2002 年に国防省がイスラエルの宇宙開発計画のために、イスラエルのハードウェアの開発を奨励することを戦略的に決定したときに始まった。半導体の分野で著名なテクニオン＝イスラエル工科大学の Ran Ginosar 教授がこのミッションに選ばれた。

この仕事は単純なようで複雑であり、Ramon.Space はこの分野で世界をリードする存在となった。宇宙はコンピュータの宝庫というイメージがあるが、実際には宇宙船にはコンピュータは搭載されておらず、少なくとも複雑な計算ができるようなプロセッサは搭載されていない。その理由は、宇宙空間の放射線によって電子部品の活動が阻害され、動作が停止してしまうからだ。この問題を解決し、宇宙でも使えるコンピュータを開発することが、20 年前に Ginosar 教授に課せられた使命だった。これまで、高度な計算が必要なものは地上で行い、その結果だけを宇宙に伝えていた。また、宇宙船や人工衛星は、宇宙にいる間はデータを収集するだけで、ほとんど計算をしない。

Shabtai 氏は、Calcalist のインタビューで、Ramon.Space の高い目標に遠慮することなくこう言った。「人々が宇宙で何をしたいかに関わらず、私たちが開発するようなコンピュータのインフラが必要であることは明らかです。」

#### 4. Connecteam

セクター：HR-Tech、設立年：2015 年

創業者：Amir Nehemia, Lirit Shmueli, Hadar Shmueli, Matan Elmalam

従業員数：200 人

資金調達：Tiger Global, Insight Partners, Qumra Capital, O.G. Tech, Stripes, Wix の創業者たちから 1 億 6 千万ドルを調達。

ローテクな世界のためのハイテク・ソリューション。

Connecteam は、今年の大きな成長ストーリーの 1 つだ。2021 年の初めには 30 人以下の従業員しかいなかったが、今ではすでに 200 人を雇用し、来年にはさらに 300 人を採用する予定だ。この急激な増員は、同社の急速な成長を支えるためである。昨年は売上高が 350% 増加し、このリストの中で最も収入の多い会社のひとつになった。また、年間売上高 1 億ドルに達し、株式公開を目指す同社の最も真剣な候補でもあるようだ。昨年 3 月には直近の資金調達ラウンドである 1 億 2000 万ドルの調達を完了し、すでにユニコーンという憧れの称号を手にしてもおかしくない状況だった。しかし、より質の高い投資家に焦点を当てるため、また、間もなく入社する従業員の可能性を高めるために、8 億ドルという「控えめな」評価額を選んだのである。

Connecteam の成長とその可能性は、世界の労働市場の強化と労働者の需要にある。Connecteam は、多くの社員が広範囲に散らばっていたり、会社のメールボックスを持たない企業（驚くべきことに、今日の社員の約 70% がそうである）を主な対象として、社内コミュニケーションプラットフォームを開発した。Connecteam のプラットフォームは、従業員を組織に迎え入れるところから、シフト、休日、タスクの管理まで、従業員とのすべてのインタラクションポイントを網羅する。Connecteam が開発したハイテク・ソリューションは、ローテク市場にアピールするもので、時代遅れになりがちな組織内に一種のオフィスと迅速でシンプルな Slack を確立する。Connecteam は最近、システムにフィンテックの要素を加え、少額のお金を従業員に送金できるようにした。また、「コネクティーム・コイン」の機能を追加し、従業員にギフトカードに変換できる「コイン」を報酬として与えることができるようにした。

現在、Connecteam はすでに 2 万社、50 万人のユーザーを抱えている。リストの多くの企業とは異なり、地元市場でも成功を収めている (Isrotel、Tnuva、Sodastream、Fox、Mekorot、Yes などを顧客としている)。イスラエルでは、従業員とのコミュニケーションは比較的進んでいる。しかし、海外では、コミュニケーションはより複雑である。海外の中小企業の多くは、社内にソリューションを持っておらず、ここにイスラエル企業にとって大きなチャンスがある。Connecteam の最大の客は、3 万人の従業員を抱えている。

Connecteam の投資家に Wix の創業者が含まれていることは、驚くべきことではない。成長や投資のやり方は、創業当時の Wix や今日の monday.com (これも Wix の回廊で誕生した) を非常に彷彿とさせるものである。そして、Wix やその競合他社が、すべてのビジネスにはセットアップが簡単で運用しやすいウェブサイトが必要だと市場に啓蒙したように、Connecteam は、社員とのコミュニケーションプラットフォームを明らかに必要な製品にしている。

## 5. Candivore

セクター：ゲーム、設立年：2018 年

創業者：Gal Goldstein, Zur Tamam, Sahar Azran, Alon Shkedi, Tom Amel, Ilya Agron, and Ehud Rosenberg

従業員数：約 50 名、すべてイスラエル国内

資金調達：VGames の VC ファンドと個人投資家から約 2200 万ドル。

彼らは 3 つをマッチングしたことで、ヒット作に。

この 3 年間で、世界のゲーム産業は主流になり、この分野の大手企業は、特に若い世代の間で、テレビゲームが余暇活動の不可欠な要素となっている家庭で、その名を知られるようになった。イスラエルでも同様のことが起こり、Playtika の出現によって地元の産業が地図に載るようになった。しかし、イスラエルで最大かつ最も成功しているゲーム会社のひとつは、年間数千万ドルの収益を記録し、めまぐるしい成長を遂げているにもかかわらず、いまだ注目されていない。それが Candivore であり、その成功は「Match Masters」というゲームにかかっている。

「Match Masters」は、簡単に言えば「Match-3」ゲームの対戦版で、ゲーム盤を操作して 3 つの並んだ駒を作るゲームである。これはおそらく世界で最も有名なゲームの仕組みだ。Match-3 ゲームの中で最も著名で有名な「Candy Crush」は、数億人のプレイヤーに達し、ゲームの伝統的な境界線を破ることに貢献した。Candy Crush の成功を受けて、同じゲームプレイを別のグラフィックで包んだり、ストーリーを追加したりする模倣品が何百と生まれた。Candivore はさらに一歩進んで、おなじみのゲームの仕組みを、テンポが速く、激しく、驚きと中毒性のある競技場に変えた。Match Masters の各試合では、2 人の出場者が試合前に 20 種類の能力から選択するが、最も弱い能力はプレイヤーに惜しみなく配分され、最も強い能力は達成するのがより困難になっている。強力な能力を得るための最も簡単な方法は、もちろん、お金を払うことだ。これは、広告を表示することによる副収入と並んで、同社の収入の大部分を占めている。

モバイルゲームでいえば、Match Masters のプレイヤー数は月に数百万人と小～中程度だが、通常はもっと大規模なゲームからしか得られない収益を上げている。調査会社のセンサータワーによると、Match Masters は 2022 年 3 月に 700 万ドルを稼いだ。これに対し、世界で最も成功したモバイルゲームの 1 つであるビリヤードゲーム「8 Ball Pool」(月間数千万人プレイヤー) は、同期間に 1000 万ドルの収益を記録する。

この数字は、大きな成長の可能性を示している。同社は、業界の大半の企業と比較して、ユーザー一人一人から多くの収益を上げており、Match Masters はまだほとんどのモバイルプレーヤーにとって馴染みのないゲームである。同社は現在、ゲームの開発・改良と並行して、積極的なマーケティング活動に注力している。ドイツでは伝説のテニスプレーヤー、Boris Becker を起用して同様のキャンペーンを行ったばかりだ（ちなみにイスラエルでは、人気テレビ番組の司会者 Ido Rosenblum を起用した）。

もちろん、この成功は模倣をもたらしている。昨年だけでも、Match Masters 独自の方式を模倣したゲームが 10 本ほどアプリストアに登場した。一方、Candivore の成功は業界大手からも注目されており、同社は今日までに大手競合他社からの買収提案を 2 件断っている。同社は現在、次のステップを計画中であり、世界的なヒット作を生み出すための長い道のりを再び歩み始めているのである。

## 6. ActiveFence

セクター：サイバーセキュリティ、設立年：2018 年

創業者：Noam Schwartz、Iftach Orr、Alon Porat、Eyal Dykan

従業員数：280 人

資金調達：Grove Ventures、CRV、Norwest Venture Partners、Highland Europe から 1 億ドル。

ソーシャルネットワークによる会話の効率的な監視を可能にする。

設立当初の ActiveFence は、通常のサイバー企業とはあらゆる面で異なっていた。オフィスは Binyamina にあり、外部投資家から資金を調達することもなかった。なぜなら、その活動はほぼ初日からプラスのキャッシュフローを生み出していたからだ。というのも、サイバー企業は他社を保護することが多いが、ActiveFence はユーザーを保護することが多いからだ。イスラエルの会社が開発した技術は、オンラインプラットフォーム上の何十億ものユーザーを、誤った情報、児童虐待、ヘイトスピーチ、詐欺、その他の有害なオンラインコンテンツから守るものである。この技術は、攻撃的なコンテンツや悪意のあるオンライン活動の場所を特定し、対策を講じるという積極的なアプローチを取っている。

現在 CEO を務める Noam Schwartz 氏の頭の中では、2015 年に、赤ん坊の娘と未熟児のための病棟に座しているときに、Dropbox の一見無害なフォルダーの中に小児性愛者のコンテンツがあるという偶然から、この会社の構想が練られたそうだ。その後、ドナルド・トランプが米国大統領に選出され、フェイクニュースの時代が到来した。当時、Schwartz 氏はニューヨークのトランプ・タワーからほど近い場所に住んでいた。

ActiveFence のプラットフォームは、ユーザーが制作したコンテンツを持つあらゆる企業を対象としているため、ソーシャルネットワークやインスタントメッセージの企業の多くが、このイスラエルのスタートアップと協業している。このソリューションは、データサイエンティストやテロ対策の専門家など、同社で働く研究者グループが構築したデータに基づいている。人身売買、児童搾取、テロ、フェイクニュースなどのコンテンツを、ユーザーが不適切と判断する前に、立ち上げから数秒以内に探し出すことができるというものだ。

ActiveFence は、製品を発売したほぼその日から販売し、収益性を維持した。当初は、「data as a service」に基づくビジネスモデルであった。ActiveFence は顧客に、問題のある調査結果を送り、同時に顧客は同社にデータを送り、同社は「危険」なポイントに印を付けて返送していた。同社は最近、ユーザーごとに価格を設定した SaaS システムをリ

リースし、既存の顧客がコンテンツを手動でフィルタリングする代わりに、同社のシステムを利用する従業員をどんどん流用することで収益を大幅に増やしている。創業以来、ActiveFence は毎年売上を倍増しており、直近の資金調達ラウンドでは 5 億ドル以上の評価を受けている。この 1 年で従業員数は 3 倍近くに増え、2022 年末にはすでに約 20 カ国で 350 人の従業員を抱えるまでになりそうだ。

問題のあるコンテンツに対する規制が厳しくなるにつれ、ActiveFence の可能性はますます強くなっている。現在、欧米諸国では、問題のあるコンテンツの配信を抑制し、極端に固執する傾向があり、場合によっては、インサイダー取引の分野の法律と同様に、懲役刑に達することさえある。

## 7. Gloat

セクター：HR-Tech、設立年：2016 年

創業者：Ben Reuveni、Amichai Schreiber、Danny Shteinberg

従業員数：260 人

資金調達：Accel, Eight Roads, Intel Capital, Magma Venture Partners, PICO Partners から 9200 万ドル。

社員だけでなく、プロジェクトも促進させる。

近年、イスラエルのハイテクは、従業員の採用から活性化、エンパワメントまで、組織内の人材を管理する技術である HR-Tech の分野でますます力を発揮している。その代表格が、「社内組織 LinkedIn」を開発した Gloat 社である。数千人以上の従業員を抱える組織向けに開発された同社のシステムは、組織内の各従業員の可能なキャリアパスを分析する。従業員は自分のスキルや専門知識、希望などを入力すると、昇進やキャリアアップのための提案を受けることができる。例えば、週に数時間程度で能力を発揮できる組織内の臨時プロジェクトや、指導を受けられるメンターへのコネクションなどだ。このように、組織内の配置担当者は、追加雇用や派遣社員を採用する代わりに、専門的なトレーニングが不足している社員を見つけ出し、欠員に適した社員を組織内で見つけることができるようなデータや洞察を得ることができるのだ。従業員にとっても、これまで知らなかった組織内の可能性に触れ、異動のしやすさを楽しむことで、企業の従業員確保や他社への転職防止につながる。

会社員の定着と同時に、即戦力を必要とするプロジェクトや仕事のために、Gloat システムを利用して社員を募集する企業も少なくない。例えば、食品大手のユニリーバは、アイスクリームの新製品を記録的な速さで開発したり、衛生用品を発売したりと、50 万時間以上の労働時間を要する 4000 以上のプロジェクトを Gloat システムで実施した。そのうちの約 60%は、ユニリーバのさまざまな事業部や支店の社員が参加している。

従業員の異動と人材確保が企業の成長にとって重要な要素となったこの 1 年、Gloat にとって非常に大きな意味を持ち、同社の収益は 2.5 倍に伸び、数千万ドルに達した。同社の契約は、ほとんどが 3 年以上であるため、現在計上されている収益は相当期間保証されていることになる。ユニリーバのほか、食品・飲料大手のペプシコやネスレ、エネルギー企業のシュナイダーエレクトリック、ストレージ大手のシーゲイト、製薬会社のノバルティス、銀行サービス大手の HSBC、保険大手のメットライフ、世界最大級のビール製造・販売会社の ABInBev などが顧客に名を連ねています。

Ben Reuveni、Amichai Schreiber、Danny Shteinberg が 2016 年に設立した同社は、主に従業員数万人規模の大口顧客へのリーチを目指しており、今年すでにそうした新

規顧客と 50 件契約したと報告している。これまでに 9200 万ドルの資金を調達した同社は、従業員も増やし続けており、年内にはイスラエルと米国で 200 人以上の従業員に達する見込みだ

## 8. Artlist

セクター：メディア、設立年：2016 年

創業者：Ira Belsky、Itzik Elbaz、Eyal Raz、Assaf Ayalon

従業員数：320 人

資金調達：Elephant Partners と KKR から 1 億 300 万ドルを調達

Artlist は Adobe に対抗できるか？

Artlist 社は、地元の風景では例外的な会社だ。コンテンツ、特にデジタルの世界の根本的な変化を認識し、コンテンツ制作者が利用可能で合法的かつ多様なデジタルコンテンツを求めていることに気づいた 4 人の創業者がキブツ Afikim で創業した会社となる。以来 6 年間、同社は非常に速いペースで成長し、クリエイターに提供するコンテンツと技術の幅を広げてきた。現在では、映像プロジェクトで使用するミュージッククリップやサウンドエフェクトのレポジトリなど、デジタル資産のカatalogを定額制で提供しており、顧客は著作権などの法的問題から解放されている。主な顧客層は YouTuber で、最近ではゲームクリエイターやポッドキャストも増えている。

コロナウイルスの大流行をきっかけに、デジタルクリエイターの活動が活発化し、Artlist の年商は 45% 増の数千万円レベルにまで伸びた。Artlist は、イスラエルの多くのハイテク企業とは異なり、近年はすぐに資金調達を行わず、独自に開発を進め、さらには大きな買収も行ってきた。2020 年末には、素晴らしい音楽カatalogを持つ Motion Array を買収した。2021 年 7 月には、コンテンツクリエイター向けの映像・ソフトウェア編集会社である英国の FXhome も買収した。この買収により、Artlist は大きな技術層を獲得し、Adobe のような編集会社や映像・音楽制作会社に対抗することができるようになったのだ。今後、Artlist は、これらの機能を利用して、フェイスブックのメタバースのような場所にも足場を築き、そこで世界のクリエイターにコンテンツを提供することも視野に入れている。

## 9. StreamElements

セクター：メディア、設立年：2017 年

創業者：Or Perry、Doron Nir、Gil Hirsch、Reem Sherman

従業員数：260 人、うち 90 人はイスラエルにいる

資金調達：MoreTech、State of Mind Ventures、SoftBank、PayPal、Menorah、Mivtach Shamir から 1 億 2,000 万ドル（約 120 億円）。

お金の流れを作る方法を知っている会社。

YouTuber やゲーマーが趣味をビジネスにしたことで、クリエイターエコノミーはデジタル開発において重要な要素となっている。そのためには、彼らが持つ特定の趣味をマネタイズするための技術的なツールが必要だった。例えば、ゲーム放送中に広告を組み込んだり、オンラインショップにリダイレクトさせたり。StreamElements は、ライブビデオ放

送を制作するためのプラットフォームを開発する会社だ。同社は、アラート、チャットボット、オンラインストア、視聴者管理、収益化などのツールを顧客に提供している。

この1年は、同社にとって重要な進展の年だった。パンデミックによってデジタルコンテンツの消費が拡大し、StreamElements を 233%以上の成長と 1 億ドルを超える収益に押し上げた。現在、全世界で 110 万人以上のクリエイターが同社のサービスを利用している。同社の報告によると、トップクラスのコンテンツ制作者の 60%以上が、コンテンツ制作、収益化、視聴者とのつながりを求めて同社のシステムに依存している。この成功を受けて、昨年 9 月、日本の投資大手ソフトバンクのビジョンファンド 2 が中心となり、決済大手のペイパルなどとともに 1 億ドルの投資を行った。

## 10. Empathy

セクター：ヘルステック、設立年：2021 年

創業者：Ron Gura、Yonatan Bergman

従業員数：52 名、イスラエルと米国に配置

資金調達：General Catalyst、Aleph VC、Entrée Capital から 4300 万ドル。

泣きつくべき肩、そして署名すべき用紙。

Ron Gura と Yonatan Bergman は、地元ではベテランの起業家である。2011 年には、自分たちが立ち上げた The Gifts Project をアメリカの大手 EC 企業 eBay に売却し、そこで要職を務めていた。その後、WeWork で一緒に仕事をするようになった。このような背景が、2021 年の Empathy の誕生に非常に驚くべき光を当てている。同社が扱うのは、死、喪失、死別という、テクノロジーがまだ到達していない領域だ。

Empathy は、喪失を経験した人たち（現時点ではアメリカ人のみ）が、精神的・管理的に対処できるよう支援する。Gura 氏は、大切な人を失ったときに、精神的な面だけでなく、財務的な手続きや業務に貴重な時間を割かなければならない従業員を管理しなければならなかったときに、この会社のアイデアが生まれたという。同社によると、米国では喪失から 1 年半の間に、喪主の家族はその手続きに 500 時間以上を費やしているそうだ。広大な国土で距離が離れていることも理由の一つだ。

そのような喪主に対して、Empathy は手続きを合理化し、検認、故人の最終確定申告、財産管理などの複雑な法律・金融業務を支援する。また、専門家や支援者による感情的なアプリサポートや人的支援を通じて、支援している。実際、Empathy は、スマートフォンでアクセス可能なテクノロジーを使って、対処するためのツールを喪失に提供している、今日唯一の企業なのだ。

Empathy は、保険会社、ホスピスチェーン（末期患者の在宅入院）、葬儀社など、さまざまな業界の大手企業と戦略的パートナーシップを結び、事業を拡大している。最近では、米国最大の生命保険会社であるニューヨーク生命との提携を発表し、共感を活用して、契約者に提供するサービスを経済的支援から精神的・事務的支援にまで拡大することを発表している。

Empathy の商業的成功の大部分をもたらしたのは、このようなコラボレーションだった。しかし今年、Empathy の顧客には、福利厚生の一環として従業員にサービスを提供する巨大企業も加わっている。このような企業は、Empathy のサービスを利用することで、従業員の心痛や、官僚主義に費やされる労働時間のロスを大幅に削減できることに気づいた。

## 11. Stampli

セクター：組織ソフトウェア、設立年：2015年

創業者：Ofer Feldman、Eyal Feldman

従業員数：200人

資金調達：Insight Partners、Bloomberg Beta、Hillsven Capital、UpWest、Nextworld Capital、SignalFire から 8700 万ドル。

成功 - 領収書付き。

Stampli は、Chen Amit と Oren Zeev によるメガユニコーンで、前回の資金調達ラウンドでは 85 億ドルと評価された「Tipalti の妹」とも呼べる存在だ。ある分野の破壊をめぐる戦いが、主にイスラエルのスタートアップ・ネーションの中で行われることがたまにある。これは、ある時点でほぼ合併した（そして現在ウォール街で別々に取引されている）Taboola と Outbrain のケースである。そして今、Stampli と Tipalti の例も同様で、一緒に、そして別々に請求書とベンダー支払管理の世界を破壊しているのだ。両社の主な違いは、出発点だ。Tipalti は、決済を扱うフィンテック企業として先にスタートし、一方、Stampli は 5 年後にスタートし、請求書の自動化とトラッキングの世界から始まった。以前は互いの活動を補完しあっていたが、現在は真っ向から競争している。

Stampli が構築したプラットフォームは、主に中堅・中小企業の市場を対象としており、サプライヤーへの請求書や支払いの処理プロセスを効率化できるように設計されている。操作そのものではなく、財務や経理担当者が、組織内のさまざまな人に小言を言われることなく、共有プラットフォームを通じて支払いに必要なすべての詳細を調べられるように、プロセス全体を構造化することが重要なのだ。Stampli のシステムは、競合他社のシステムと同様に、非常に「粘着性」がある。一旦組織に組み込むと、他のシステムに切り替えることは困難だ。その結果、売上維持率は 100% を超えている。100% を超えているのは、特定の組織で稼働し始めると、ユーザー数が増える傾向にあり、その分顧客に高い料金を請求できるようになるからだ。

この 1 年で、Stampli は飛躍的な進化を遂げた。決済機能を追加し、SaaS モデルを採用したことで、顧客数は倍増し、過去 1 年間に同社を通過した請求書の量は、900 万枚で 400 億ドルに達した。この成長を維持し、さらに加速するために、Stampli 社は現在、積極的に人員を拡大している。2020 年末に 88 人だった従業員は、現在すでに 200 人になり、今も増え続けている。創業者の Eyal と Ofer Feldman の兄弟が、この 1 年間で 50 人以上の営業担当者を採用したためだ。

国内では Tipalti と競合しているものの、Stampli の真のモデルは、2006 年に設立され 2019 年にナスダックに上場したこの分野のパイオニアであり、テクノロジー株の下落後の現在でも 200 億ドルの時価総額を持つアメリカの大手 Bill.com である。

## 12. Aidoc

セクター：ヘルステック、設立年：2016年

創業者：Elad Walach、Guy Reiner、Michael Braginsky

従業員数：300人

資金調達：General Catalyst、Magma Ventures、Square Peg Capital、Microsoft、TLV Partners、Alpha Intelligence Capital、Emerge、Maor Investments から 1 億 4,000 万ドル。

Covid-19 は、Aidoc 解読システムを医療用にヒットさせた。

他の多くのテクノロジー企業と同様、Aidoc の軌跡は、コロナウイルスが発生する前と後の 2 つの時期に分けることができる。パンデミックによって病院が麻痺する前、AI を使って放射線検査を迅速かつ自動的に解読するという創業者のソリューションは、サイエンスフィクションだと思われていた。しかし、2020 年に病院が経験した麻痺や、パンデミック時に生じた深刻な人手不足、そしてそれが、減少した今でも残っていることから、Aidoc は病院管理者の間でヒット商品となった。

多くの医療関連企業がそうであるように、Aidoc もこの時期を利用し、マーケティング活動し、この勢いを生かすことを目的とした 2 つの大規模な資金調達を完了した。この 1 年半で、同社は 1000 以上の病院にソリューションを販売し、同社のプラットフォームはすでに 100 万番目のスキャンラインに到達している。同社は最近、米国市場での地位を確立した。米国では、放射線科医はイスラエルのように病院に雇用されているのではなく、独立したメガグループにより雇用されており、当グループが検査を行い、保険会社に請求書を提出する。Aidoc はすでに米国の 3 大放射線医グループと取引をしている。

AI によるデコーディングシステム導入の大きな難しさの一つは、適切なビジネスモデルを見つけ、既存の病院システムにシームレスに統合することである。すべての企業がこれに成功しているわけではない。記憶に新しいところでは、昨年、期待はずれの評価額で売却されたイスラエルのパイオニア Zebra Medical がある。この課題に対するソリューションは、他の AI システムも連結できるような、できるだけ幅広いプラットフォーム上で実行される。ビジネスモデルは、モジュールごとに課金される年間 SaaS サブスクリプションが基本で、頭部の出血や肺塞栓症の診断など、検査の種類によって FDA の認可を受ける。

同じような分野で事業を展開するイスラエルの Viz.ai とは異なり、Aidoc はまだユニコーンにはなっていないが、今のペースでいけば、来年には間違いなくそこに到達することだろう。

### 13. Central

セクター：HR-Tech、設立年：2013 年

創業者 Gal Rimon

従業員数：150 名、イスラエル(ラーナナ)に 80 名、米国に約 50 名、残りは世界各国

資金調達：Intel Capital、JVP、Aleph、Citi Ventures、2B Angels、C4 Ventures、CE Ventures、La Maison Compagnie d'Investissement から 6600 万ドル。

社員と一緒に遊ぶ。

Central は、多くの現地企業とは異なり、IDF の技術部隊を卒業した若い起業家チームによって設立された会社ではない。その背後には、2013 年に会社を設立した Gal Rimon という一人の起業家（当時の社名は GamEffective）がいる。彼は、タスクや目標に対して人々のモチベーションを上げ、結びつける正しい方法は、プロセスをゲーム化する方法であるという結論に達したのである。Central が開発したシステムは、販売システムやサービスセンターで働く従業員のパフォーマンス向上に焦点を当て、入社初日から従業員に寄り添う。組織のシステムに接続し、各従業員の業務に対するパフォーマンスプロファイルを構築し、パフォーマンスのギャップを分析し、欠点やミスを修正する集中トレーニングを通じてパフォーマンス向上のための提案を行うという、ゲーミフィケーション環境下で、従業員に成功へのインセンティブとモチベーションを与えるのである。同時に、この

システムは管理者が情報にアクセスできるようにし、従業員を支援し成功に導くためのトレーニング方法を積極的に推奨している。

この1年で、Centrical はブリティッシュ・テレコム、コカ・コーラ、BMW、オフィス・デポなど、多くの有力顧客と大きな飛躍を遂げた。この間、同社は売上を倍増させ、2022 年も同様の成長を見込んでいる。また、同社は米国以外でも営業活動に力を入れており、南米で成功を収め、英国やオーストラリアでも事業を確立している。

#### 14. Deci

セクター：AI、設立年：2019 年

創業者：Dr. Yonatan Geifman, Prof. Ran El-Yaniv, Jonathan Elial

従業員数：47 人

資金調達。Insight Partners、Vintage Investment Partners、Fort Ross Ventures、Samsung Next、Square Peg、Emerge、Jube Ventures から 3,000 万ドル。

加速する人工知能。

Deci の社名は、ラテン語で「10 分の 1」を意味する decimus に由来する。テクニオン大学の科学者たちが立ち上げたスタートアップ企業のささやかな目標である。AI を 10 倍速くすること、そしてそれを通常の 10 分の 1 のコストで実現すること。リストの中で最もディープな技術開発を行う企業のひとつで、ディープテックと呼ばれる世界である。創業者以外にも、数学とコンピュータの教授や博士号を持つ人たちが働いている。

Deci は、コンピュータサイエンスの博士で AI の専門家である Yonatan Geifman と、彼の博士課程の指導教官である Ran El-Yaniv 教授によって設立され、Geifman が空軍で共に働いた Jonathan Elial も加わっている。Geifman は、博士課程の一環としてグーグルに在籍していた時、AI モデルの構築に必要な計算能力が巨大な次元で膨れ上がるコストに遭遇し、会社の構想を練った。この問題を解決し、さまざまな分野のモデルの学習プロセスを高速化するために、Deci は AI を使った製品を作りたいハイテク企業向けに、開発プラットフォーム「Decigned」を構築した。例えば、すでに十分なデータを蓄積・取得している自律走行車分野の企業（通称：Datagen）にとって、Deci のツールは道路標識の識別プロセスを短縮することができるだろう。

Deci はこの 1 年ですでに売上を計上し始め、グーグルやイスラエルの Trax、さらにイスラエル国防軍の精鋭部隊「8200」の出身者を含む経営陣のバックボーンを構築している。従業員は 47 人だが、2021 年末に Insight Partners が主導する 2100 万ドルの資金調達を完了し、来年には従業員が倍増すると見込んでいる。

Deci は、この市場において一社ではない。この 1 年で、大手投資ファンドがこぞってこの分野のスタートアップに賭けている。資本の流入は、Deci が開発しているようなソリューションへのニーズが存在することの証明であると同時に、この業界における厳しい競争のシグナルでもある。Deci の活動内容やビジネスモデルが、最近インテルに 5 億ドル以上で売却されたイスラエルの新興企業 Granulate と類似していることから、Deci も比較的早い段階でこの分野の大手企業に売却される可能性がある。

#### 15. Mesh Payments

セクター：フィンテック、設立年：2018 年

創業者：Oded Zehavi、Eran Katoni

従業員数：118 人（テルアビブ&ニューヨーク）

資金調達：Tiger Global、Alpha Wave、TLV Partners、Entreé Capital、Meron Capital から 6300 万ドル。

カードにレッドカード。

ここ一年はサイバーだけでなく、フィンテックの年でもあった。Covid-19 のパンデミックの時に始まったことは、すでに止められない流れになっている。デジタル決済の移行があるところでは、その隙間を埋めるようにスタートアップが参入している。その一つが Mesh Payments だ。創業者の Oded Zehavi は、イスラエルでペイパルの CEO を務め、米国の巨大決済企業の日から見た決済の世界を理解している。

Mesh は、リアルタイムに制御や情報が得られない法人向けクレジットカードに代わって、CFO が会社のすべての決済を一元管理できるシステムを提供する。同社は、支払承認から ERP システムでの支払の自動更新まで、会社のすべての支払プロセスの管理を可能にする、完全で使いやすいソリューションを提供している。さらに Mesh は、財務担当者が各支払いを理解し、最適化するのに役立つリアルタイムの情報とツールを提供し、会社の不必要な経費を大幅に削減する。同社は、個別の支払タイプ、SaaS 支払、出張支払管理、その他様々な支払タイプに適した完全なソリューションを提供している。

過去 1 年間、Mesh は大幅な増収を記録し、現在その額は数千万ドルと推定され、目覚ましい成長率を続けている。年初来、従業員数は倍増し、現在 118 名となっている。Mesh の顧客には、monday、Riskified、Hippo、Sezzle、Snyk など、世界で最も急成長している企業が名を連ねている。

## 16. Weka

セクター：AI、設立年：2013 年

創業者：Liran Zvibel、Maor Ben-Dayana、Omri Palmon

従業員数：250 人、イスラエルとカリフォルニアに 250 人

資金調達：Hitachi Ventures、Gemini Israel Ventures、Cisco、Hewlett Packard、NVIDIA、Norwest Venture Partners、Qualcomm Ventures、MoreTech Ventures、Ibex Investors、Western Digital、Seagate から 1 億 4 千万ドルを調達。

加速する時間。

ディープテック企業である Weka が複雑なデータストレージシステムの開発を完了するまでには 10 年近くかかったが、2021 年末には軌道に乗り始めた。2021 年 12 月、同社は我慢できず、8 桁の巨額案件を含む 1 四半期分の売上目標をわずか 2 週間で達成したことを発表するツイートを投稿した。2021 年の売上は 2 倍以上になり、今年も成長率は高まる一方と見られている。

Weka のシステムは、データへのアクセスや検索を非常に高速に行えるため、多くのアプリケーションの運用を可能にする。現在、同社は AI、金融、ゲノミクスの分野に最も力を入れている。これらはすべて非常に大きな市場ですが、Weka の使用によって起こっている変化を簡単に見ることができる市場でもある。この数字には、深い考察は必要ない。例えば、ある顧客は Weka のソフトウェアを使用し、情報システムからの検索時間を 2 週間から 4 時間に短縮した。

同社の主な成長エンジンは、投資家である著名な日立や HP を筆頭とする巨大ストレージ企業と締結した OEM 契約にある。日立製作所や HP は同社の有力な出資者である。これ

らの企業を通じて、イスラエル企業のストレージ・ソリューションは市場の大手企業に供給されているが、この技術を直接購入することを好む顧客もいる。

イスラエルのスタートアップの主要な出口の1つになったウォール街で取引される前に、Weka と Mellanox の間に類似点を見いだすことは難しくない。Weka はまた、Nasdaq の投資家が目論見書で見たがるような、大規模で安定した顧客とともに成長する正しい軌道に乗っている。このまま順調にいけば、今日から 2~3 年以内に IPO することも不可能ではないだろう。

## 17. AiVF

セクター：AI、設立年：2018 年

創業者：Daniella Gilboa, Prof. Daniel Seidman

従業員数：25 人

資金調達：Prof. Dan Ariely や Adam Neumann を含む投資家から 3500 万ドル。

子どもは大当たり。

毎年、世界中の何百万人も女性が、簡単でも単純でもないプロセスで、不妊治療を受けている。受精の回数を減らしたり、成功の可能性についてより良い情報を得ることは、医学界の聖杯のひとつだ。これが、シニア胚培養士で CEO の Daniella Gilboa と、体外受精のスペシャリストとして知られる Daniel Seidman 教授が 2018 年に設立した AiVF が挑む挑戦だ。AiVF は、AI によって体外受精を向上させる革新的なシステムを開発した。同社の技術により、体外受精の過程で受精した胚を女性の子宮に戻す前にその質を推定し、胎児が子宮に吸収される確率を高めて妊娠を成功させることが可能となる。

毎年、世界中で約 300 万件の不妊治療が行われており、ここ 10 年でその需要が急増している。世界の年間需要は 2,500 万~3,000 万件で、受精卵移植装置が提供できる治療範囲とは大きくかけ離れている。また、現在では出産まで平均 5 回の受精が必要とされている。米国では 1 回の治療費が約 2 万ドルなので、子供 1 人あたり少なくとも 10 万ドルの出費となり、多くの家庭がこの金額を負担することは不可能なのだ。毎年、270 万回の体外受精が行われているが、生まれてくる赤ちゃんは 40 万人に過ぎない。

AiVF のソリューションにより、治療を成功させる患者の数を大幅に増やし、広く一般の人々が治療にアクセスできるようにすることができる。同社が開発したシステムは、高度な機械学習アルゴリズムを用いて、妊娠に必要な試行回数を大幅に削減し、治療の成功率を大幅に向上させる。AiVF 社のシステムは、欧米の主要な体外受精科で導入されており、治療成功率の大幅な向上が確認されている。米国で最も優秀なユニットで行われた大規模な臨床試験では、そのユニットの優秀な胚培養士が妊娠につながる可能性の高い胚を特定する能力に比べ、システムは 60 倍速く、48% 正確であることが判明した。

昨年 4 月、AiVF は CE 承認（欧州における FDA に相当）を取得し、1,200 のクリニックで 100 万以上の治療を行い、45 億ドルと推定される財政範囲を持つ世界最大と言われる欧州市場への道が開かれた。

AiVF はこれまでに、米国の有力なベンチャーキャピタルファンドから 3500 万ドルを調達している。投資家には、Dan Ariely 教授や、起業家で投資家の Adam Neumann 氏（WeWork）などがいる。

## 18. Run AI

セクター：AI、設立年：2018年

創業者：Omri Geller, Dr. Ronen Dar

従業員数 75名、うちイスラエルに65名

資金調達：Tiger Global、Insight Partners、TLV Partners、S Capital VCから1億1800万ドル。

全速力で走り出す。

この1年は、Run.AIにとってターニングポイントとなる年だった。AIのOSを開発した同社は、ハイテク業界の著名な調査機関であるガートナー社とフォレスター社から、AIインフラにおいて最も重要な企業の一つであるとの評価を受けたのだ。

AIは業界のバズワードの一つだが、Run.AIが登場するまでは、AIを活用するプログラムは多くなかった。同社の技術は、組織のすべてのコンピューティングリソースを結合し、実行中のすべてのタスクに同時に動的かつ自動的にリソースを割り当てるものだ。

昨年3月にTiger GlobalやInsight Partnersなどの有力投資家から7500万ドルを調達した同社は、昨年から大きな収益を記録し始めた。2021年には売上高が9倍に跳ね上がり、2022年、2023年にもさらなる成長が見込まれていることを報告した。同社は顧客名を公表していないが、そのリストには自動車、インフラ、金融などの世界の有力顧客とフォーチュン500社が含まれていることを明らかにした。

## 19. DataRails

セクター：組織向けソフトウェア、設立年：2015年

創業者：Didi Gurfinkel、Eyal Cohen、Oded Har-Tal

従業員数：180人

資金調達：Qumra Capital、La Maison Partners、Innovation Endeavors、Icon Ventures、Vintage Investment Partners、Vertex Ventures Israel、Zeev Ventures、Clal Tech、Vintageから1億500万ドル。

Excelを次のレベルへ。

DataRailsが歩んできた道は決して平坦ではなく、その将来性に疑問を投げかけることもあった。2年前に製品を再構築し、ビジネスの中心を大企業から中小企業へとシフトしたところ、売上が急拡大しはじめた。変化とともに資金も増え、この2年間でほとんどの増資を目まぐるしいスピードで完了させた。2021年4月には1850万ドルを調達し、そのわずか2カ月後にはさらに2500万ドルを調達した。これらの資金調達の間、価値も顧客数も2倍になった。

DataRailsは、組織の財務部門が扱うデータシート（昔のエクセルソフトのようなもの）に、分析と「知恵」のレイヤーを追加するプラットフォームを開発した。このソフトウェアは、これらのシート上で動作し、また、大規模な組織のように莫大な予算を持たない小規模なチームが、組織のシステムに蓄積された情報から深い洞察を導き出し、財務管理やプランニングに活用できるようにするものである。

DataRailsは現在400社以上の顧客を持ち、先日Qumra Capitalを中心に5000万ドルを調達した後、マーケティング活動を強化する予定である。また、最近、同社の経営バ

ックボーンも強化され、その中で、アマゾンやイスラエルのユニコーン企業である Scisense から上級副社長を採用した。

## 20. TytoCare

セクター：ヘルステック、設立年：2012年

創業者：Dedi Gilad、Ofer Tzadik

従業員数：200人、うちイスラエルに130名

資金調達：Tiger Global, Insight Partners, Qumra Capital, Qualcomm Ventures, Shenzhen Capital Group, OTV, Wallgreens, Ping An, Fosun, Teuza Capital Fund から1億5600万ドルの資金調達。

健全な成長。

TytoCareはこのリストの中で最も古い会社で、遠隔検査や診断を可能にする遠隔医療機器の集合体である同社のシステムは、一般に使用されるようになってからイスラエルではすでによく知られている。同社のビジネスモデルは、ソリューションを利用する医師や契約者の数に応じて、保険会社や医療事業者がサブスクリプションを行うことで成り立っている。TytoCareは、医療保険会社を通じて、同社のサービスに加入する各家族の代金の一部を受け取り、その代わりに、割引料金によって契約者にインセンティブを与える。TytoCareはこの2年間で、米国と日本の大手健康保険会社と長期契約を結び、現在では60万人以上の患者にサービスを提供している（パンデミック発生以前は15万人）。その販売ペースは2019年から3倍になり、高まる需要に応えるため、イスラエルの Migdal Haemek にある工場に加え、フィリピンでの生産にも拡大中です。

そのビジョンの重要性が高まったパンデミックの間、TytoCareは2回に分けて1億ドルの資金調達ラウンドを完了させた。それまでは主に医療専門の投資ファンドから資金を調達していたが、その機会には Insight Partners と Tiger Global がこのラウンドに参加した。この1年半で、かなりの数の SPAC 起業家が TytoCare にもアプローチしてきたが、TytoCare では、現時点では待つ、正面からウォール街に参入することを希望している。その前に、最後の私募を行い、ユニコーンにする可能性は十分にある。特に、IPO 市場が閉鎖され、会社の年齢と規模を考えると、既に必要となる戦略的買収のための資金が必要となる場合はなおさらである。

## 21. Silverfort

セクター：サイバーセキュリティ、設立年：2016年

創業者：Hed Kovetz、Matan Fattal、Yaron Kassner

従業員数：120人、うち75人がイスラエルにいる

資金調達：Aspect Ventures, Citi Ventures, Maor Investments, TLV Partners, StageOne Ventures, Singtel Innov8, Greenfield Partners, Vintage Investment Partners から1億ドル。

マスカレードの女王。

サイバーワールドにおけるID認証の分野は、一方では競争に満ち、他方では脅威が飽和状態にあります。この市場で最も著名な企業のひとつがイスラエルの Silverfort 社で、今年、多くの著名な VC ファンドから6,500万ドルの資金調達に成功した。イスラエル国

防軍の権威ある情報部隊 8200 を卒業した同社の創業者たちは、アイデンティティの世界には、それらすべてを管理する方法を知っている責任ある大人が必要であることを理解していた。Silverfort の特許技術は、既存のシステムに変更を加えたり、ソフトウェアをインストールしたりすることなく、すべての既存の識別システム上のセキュリティの均一な層として、顧客の既存のインフラストラクチャに保護を強制するものだ。

この 1 年で、Silverfort は競争に打ち勝ち、何百もの顧客を獲得した。その中には、フォーチュン 100 社のリストに入っている顧客もいると、同社は明かしている。商業的な成功を受けて、同社の 120 人の従業員は、年末までに 200 人にまで増加する見込みだ。

## 22. SQream

セクター:AI、設立年:2010 年

創業者: Ami Gal, Razi Shoshani. Kostya Varakin

従業員数: 160 人、うちイスラエルに 110 名、米国・欧州・アジアに 50 名

資金調達: Mangrove Capital Partners, Schusterman Family Investments, World Trade Ventures, Sistema.vc, Hanaco Venture Capital, Silvertech Ventures, Blumberg Capital, Alibaba Group, Glory Ventures から 7700 万ドルを調達。

デジタル変革が SQream にもたらした大きな後押し。

イスラエルでは、アリババのクラウド企業から巨額の投資を受けたことを誇りに思える企業はほとんどない。中国の大企業がイスラエルの SQream を選んだのには、素晴らしい理由があった。SQream はアリババのクラウド会社のデータベースに高度な分析機能を提供し、それをアリババが自社のクラウド顧客に提供することができる。アリババは SQream を単なる投資ではなく、主にビジネスパートナーとして見ている。

SQream は分析データベースを開発しており、企業は従来のソリューションに比べて 20 倍の情報量を、100 倍のスピードで、並列データベースと比較して 10 分の 1 のコストで分析できるようになる。同社はすでに 12 年の歴史があるが、クラウドへの移行や世界が進むデジタルトランスフォーメーションによって、その活動は大きな盛り上がりを見せている。

近年のブームは、同社にとって初の大型買収にまで発展し、2021 年末にはイスラエルのスタートアップ Panoply を約 7000 万ドルで買収し、顧客に提供するサービスをさらに強化した。SQream は、今回の買収を通じて、同社の製品を活用し、顧客が様々なビジネスや業務プロセスにおいて、簡単にインサイトを生成し、データに基づく意思決定を行えるようにする計画だ。

クラウドデータ解析は、現在最も注目されている分野の一つだ。競合には、Snowflake や、AWS、Google Cloud などのクラウド企業がある。

## 23. TetaVi

セクター:メタバース、設立年:2016 年

創業者: Micha Birnboim. Dr. Miky Tamir, Avi Kliger

従業員数: 75 人

資金調達: OurCrowd、REDDS Capital、Insight Partners、Nimble Ventures、Adways、Asia Alpha、Pixvine から 3,500 万ドル。

TetaVi は、エンターテインメントの未来を創造する技術を開発している。

TetaVi の創設者である Micha Birnboim と Miky Tamir 博士は、レーダーに映らないようにすることを心がけている。同社の人物で表に出ているのは、CEO の Gilad Talmon（彼らの幼なじみ）だけだ。ベテランゲーマーの 3 人が開発した 3D キャラクターは、もともとゲーム市場向けだったが、マーク・ザッカーバーグとメタバースが登場し、TetaVi は Insight Partners の Jeff Horing の目にとまり、2000 万ドルの資金調達を主導することになった。

TetaVi の技術は、数百万時間に及ぶ機械学習に基づいて、シンプルなスタジオで、わずか 8 アングルの写真を使って、3 次元のフィギュアを素早く作成することを可能にするものである。キャラクター作りは TetaVi が所有するスタジオで行われるが、競合他社は巨大なスタジオを利用することがほとんどで、その技術ではキャラクター作りの工程が複雑になり、コストが大幅に上昇するため、同社の競争力の 1 つとなっている。

TetaVi と同業他社のビジョンを、没入型体験に基づくエンターテインメントの未来と見る向きもある。ゲームやショーを体験するのに、物理的にその場にいる必要はない。このビジョンの最初の、そして最も強力な図解の 1 つは、Travis Scott がゲームの世界「フォートナイト」で行ったパフォーマンスで受け取ったものだ。1300 万人がライブで、さらに 1 億 8000 万人が双方向ストリーミングで、さらに 4200 万人が 3D 体験で視聴した。物理的なパフォーマンスでは、これほどの量のチケットを売ることはできない。

TetaVi は Scott やフォートナイトとは連携していないが、最近 Scott と契約した若手アーティスト SoFaygo や、Spotify で数百万人のフォロワーを持つ歌手や DJ の 5 人とコラボレーションし、この分野での道を切り開こうとしている。現在、TetaVi は、各ユーザーが 3 次元のアバターを作成し、メタバースに身を置くことができるはずのアプリも開発中だ。このアプリは、プレミアムモデルで運営され、ユーザーが作成したコンテンツを販売し、TetaVi がその収益の一部を受け取ることができるようになる予定だ。現在のビジネスモデルも、ハリウッドの制作会社が採用している形式のレベニューシェアがベースになっている。

TetaVi は、取締役会や諮問委員会に派手な名前が並んでいるという点では、今回のリストで最も知られていない企業だろう。昨年 4 月には、Virgin Galactic 社の社長兼最高事業責任者（コマーシャル&コンシューマー・オペレーション担当）である Blair Rich が加わった。彼女は以前、ワーナー・ブラザーズの劇場公開部門とホーム・エンターテインメント部門のワールドワイド・マーケティング担当の社長を務めていた。また、ワーナー・ブラザーズの元副社長 2 名が、TetaVi の主要役員として就任している。

## 24. Beewise

セクター：アグリテック、設立年：2018 年

創業者：Eliyah Radzyner、Hillel Schreier、Boaz Petersil、Yossi Surin、Saar-Safra

従業員数：110 人

資金調達：Insight Partners、Iool Ventures、Atooro、Fortissimo Capital、Menora Mivtachim and Corner Ventures、Meitav Dash Investments、アブダビ皇太子の投資ファンドから 1 億 2 千万ドルを調達。

すべてがハニーになる物語。

人類はミツバチに依存している。世界最大の除草剤軍団だ。定期的な受粉がなければ、私たちが口にする食べ物の多くが消え、世界的な食糧危機が起こる。これはまさに、世界

のミツバチ個体数の驚くべき崩壊のニックネームである「コロニー崩壊症候群」に直面したときの深刻な懸念である。養蜂家に注目が集まるが、巣箱の操作に高度な専門知識が必要なため、その数は限られている。この危機的状況を受け、この憂慮すべき問題に解決策を提供しようとするスタートアップ企業の動きが出てきた。

そのひとつが、イスラエルのガリラヤ地方西部にあるロボット巣箱の会社 Beewise だ。同社は、ミツバチの成長と栄養状態を完全に監視しながら、実験室のような環境でミツバチを飼育できる巣箱「BeeHome」を開発した。この技術は、モジュール式のロボットシステムとコンピュータビジョンおよび人工知能に基づく意思決定を組み合わせ、ミツバチと蜂蜜の生産を完全に自動化することを可能にする。このシステムは、ミツバチの給餌、繁殖の監視、ハチミツの生産管理、温度調節、病気の検出、害虫の駆除、問題の発生前の検出を行う。こうすることで、ミツバチの死亡率を約 80%削減し、巣箱の生産量を約 50%増加させることができるという。太陽エネルギーに依存するこのシステムは、24～40 個の巣箱を稼働させることができる。

Covid-19 の大流行の初期には、同社は巣箱の設置に苦勞したが、2021 年は米国で数百の巣箱を販売し、大躍進の年となった。Beewise は最近、アメリカの投資ファンド Insight Partners を筆頭に、Fortissimo Capital、Iool Ventures、Yaakov Engel の Atoro、Meitav Dash、アブダビ皇太子の投資ファンドが参加して 8000 万ドルを調達している。

## 25. BeeHero

セクター：アグリテック、設立年：2017 年

創業者：Omer Davidi、Michal Roizman、Itai Kanot、Yuval Regev

資金調達：iAngels、UpWest、Entrée Capital、Rabo Food and Agri Innovation Fund、Firstime から 2300 万ドル。

巣箱の中のスパイ。

コロニーの崩壊に対するもう一つの解決策は、BeeHero が提案している。この会社の創業者の一人は、イスラエルの 3 大養蜂家の一人である Boaz Kanot の息子、Itai Kanot である。Kanot 氏とそのパートナーは、巣箱に設置したスマートセンサーから、温度、湿度、さらには巣箱内の異常を知らせる女王蜂の緊張度などのデータをリアルタイムで養蜂家に送信するプラットフォームを構築した。このように、養蜂家はどの巣箱に特別な注意やケアが必要なのかを遠目から確認することができる。BeeHero は、農業分野のスタートアップと同様、SaaS 型ビジネスを展開しており、プラットフォームが稼働する地域の広さに応じて収益が発生する。

この 2 年間で、BeeHero は素晴らしい飛躍を遂げた。2020 年に米国で 2 万個の巣箱を提供していたとすると、現在はすでに 10 万個を提供しており、次に大きな競合他社は 3 万個しか提供していない。米国市場の規模が 300 万巣箱ということで、同社にはまだまだ発展の余地があるが、忘れてはならないのは、この市場に参入しているのは同社だけではない、ということだ。センサーを使った遠隔管理を行うアグリテック企業は増えており、巣箱市場では、このリストで BeeHero の直前に登場した Beewise のように、ハードウェアソリューションも増えている。そのため、BeeHero はできるだけ多くの巣箱に設置されることが望まれる。これは、主に EU の政府プログラム助成金や、農業に特化したラボバンクなどの資金調達の枠組みから外れたおかげで、資金量の飛躍的な増加が可能になったはずだ。BeeHero は昨年、大規模な最初の採用を完了し、最近も上級幹部のバックボーン

を採用し、巣箱から収集したデータに基づいて養蜂家の保険料を改善するなど、追加製品の方向性を打ち出している。

なお、26～50位は以下、名前・分野のみ記載する。

26. Nucleai (Medtech) 、
27. Sharegain (Fintech) 、
28. Classiq (Quantum computing) 、
29. Guardio (Cybersecurity) 、
30. Snappy (Fintech) 、
31. Quantum Machines (Quantum software) 、
32. WSC Sports (Sportstech) 、
33. Cymulate (Cybersecurity) 、
34. Upstream Security (Cybersecurity) 、
35. Tailor Brands (E-commerce) 、
36. Datagen (AI) 、
37. Hunters (Cybersecurity) 、
38. 8fig (E-commerce) 、
39. ChargeAfter (Fintech) 、
40. Nexar HQ (Automotive) 、
41. AI21 Labs (AI) 、
42. Joonko (HR-Tech) 、
43. Addionics (Renewable energy) 、
44. Walnut (E-commerce) 、
45. Lightrun (Information Systems) 、
46. Atera (Information Systems) 、
47. Akeyless (Cybersecurity) 、
48. Talon Cyber Security (Cybersecurity) 、
49. H2Pro (Renewable energy) 、
50. Dazz (Cybersecurity)

Calcalist は、今年で 14 年目を迎え、イスラエルで最も有望な民間の技術系企業トップ 50 をランキングしている。このランキングを作成するために、この国を代表する投資家、コンサルタント、起業家の長いリストに目を向けた。参加者には、成長し、収益を上げ、最も勢いがあり、来年に大きな事業展開を行う可能性のあるスタートアップをマークするよう依頼し、自身の投資ポートフォリオに含まれている企業を含めてはならないことを強調した。Calcalist の記者と、業界の裏側を知り尽くした編集者が、数字と専門家のコメントを集計し、ランキングを完成させた。

出典：CTECH

<https://www.calcalistech.com/ctechnews/article/sk00nnz1i5>

## スタートアップ° 昨年の有望スタートアップ・トップ 50 の 1 年

この 1 年は、イスラエルのハイテク企業にとって爆発的な成長となった。14 年目を迎えた昨年の「2021 年最も有望なイスラエルのスタートアップ」ランキング (Calcalist) に掲載された 50 社は、同じようにブームを迎え、昨年のリストから 12 社を下らないユニコーンが成長した。さらに、5 社が買収され、中には非常に大きな倍率で買収された企業もあった。その他にも、リストに掲載された企業のほとんどが極めて大きな成長を記録している。

2021 年に 1 位にランクインした Minute Media は現在、IPO に取り組んでいるが、現在の市場心理により、多くの国内外 IPO と同様に遅れている。Calcalist の調べによると、同社の高い収益率は維持されており、現在約 2 億ドルの ARR (年間収益率) を記録しているとのことだ。

2 位は、Mickey Boodaei と Rakesh Loonkar が共同設立した Transmit Security で、最近までほとんど注目されていなかった。パスワードや登録のないユーザーを特定するソリューションを提供する同社は、昨年 6 月、イスラエルのサイバーセキュリティ企業としては過去最大のシリーズ A ラウンド、評価額 22 億ドル、総額 5 億 4300 万ドルを調達した。このラウンドまで、同社は創業者からの資金提供によって運営されていた。

3 位は、音声・動画ファイルを自動で書き写すシステムを開発した Verbit 社。トム・リブネらが創業した同社は、昨年 11 月に評価額 20 億ドルで 2 億 5000 万ドルを調達し、資金調達総額のうち 1 億 5000 万ドルは同社の金庫に、1 億ドルは投資家や幹部、従業員の持ち株を二次取引で購入するために使われたという。

4 位には、アプリを通じて音楽の演奏を学ぶ機会を提供する JoyTunes がランクインした。同社は昨年 6 月、グーグルの投資ファンドが主導して 5000 万ドルを調達し、評価額は 10 億ドルだった。

6 位と 7 位には、サイバー企業の Guardicore と IntSights の 2 社が入った。Guardicore は創業以来、総額 1 億 1000 万ドルを調達した後、昨年 9 月に現金取引で約 6 億ドルでアカマイに買収された。IntSights は昨年 7 月、サイバー企業の Rapid-7 に約 4 億ドルで買収された。同社は買収されるまで、7000 万ドルを調達していた。

この 1 年でより大きなジャンプを経験したのは、2021 年のリストで 8 位にランクインした Fireblocks 社で、1 年のうちに 10 億ドル未満だった時価総額が 80 億ドルという驚異的な金額に跳ね上がった。デジタル資産の安全なインフラを開発した Fireblocks は、昨年 1 月に 80 億ドルの評価で 5 億 5000 万ドルを調達した。この資金調達のうち約 1 億ドルは、同社の起業家や従業員が保有する株式の一部を売却するセカンダリー取引に充てられた。その半年前の 7 月に、同社は 3 億 3000 万ドルを 20 億ドルの価値で調達したため、10 億ドル未満だった価値が 1 年足らずで 80 億ドル超に跳ね上がったのである。

9 位は、サイバーと保険の融合に特化した At-Bay 社。同社も 2021 年 7 月に 1 億 8500 万ドルを調達し、13 億 5000 万ドルの価値となり、大幅なジャンプを記録した。

10 位の企業は、昨年のリストで最もエキサイティングな企業の一つだ。成功すれば、がんの治療法がより早く実現し、開発に何年もかかると思っていた薬が、非常に早く届くようになるという点でエキサイティングだ。Immunai は、シングルセルゲノミクスと機械学習を用いて、免疫系を再プログラムする新規治療薬を発見・開発する。同社は、CEO を務める Noam Solomon 博士と、CTO を務める Luis Voloch によって 2018 年に設立され

た。2人はMITとハーバードの数学とコンピューターサイエンスの学部を卒業。昨年10月、10億円以上の価値で2億1500万ドルを調達し、ユニコーンになった。

11位に入っていたTomorrow.ioは、SPAC合併による大幅なIPOを目前にしていたが、市場の下落を考慮し、ひとまず延期することにしたそうだ。

昨年12位にランクインしたHoneyBookも、2度の巨額資金調達により、20億ドル以上の価値を持つユニコーンとなり、この1年で飛躍を記録した。米国の中小企業に金融サービスを提供する同社は、5月1日に評価額10億ドルで1億5500万ドルを調達し、11月2日には評価額24億ドルで2億5000万ドルを調達している。13位のOverwolfはユニコーンには届かなかったが、海外企業の買収を重ね、シリコンバレーで最も重要なファンドの一つであるAndreessen Horowitzを含む7500万ドルを調達したこともある。

17位のViz.aiは、今年、画像処理と人工知能の分野で初めてユニコーンになるという非常に大きな節目を達成した。同社は1億ドルを12億円の価値で調達した。同社は、超音波診断装置、心電図、CT、CTA、MRI、X線などから情報を受け取り、脳卒中、脳出血、肺塞栓、大動脈破裂、脳動脈瘤などの症状を自動検出するAIプラットフォームを開発した。

2021年リストの20位には、ベテラン起業家Gil Mandelzisが設立したフィンテック企業Capitolisがランクインし、最近評価額16億ドルで1億1千万ドルのラウンドを発表した。リストの24位には、Calcalistで取り上げられるまで、多くの人に知られていなかったNextSiliconが選ばれた。Elad Razが設立したこのチップ会社は、スーパーコンピュータ用のチップを開発しており、1億2000万ドルを15億ドルの評価で調達し、イスラエルで最も重要なチップ会社の1つとなっている。

26位と27位には、同じく今年ユニコーンになった2社が入った。1社目は、広告詐欺の保護と検出のためのシステムを開発するCheq社で、10億ドルの価値で1億5000万ドルを調達した。27位は、小売、食品、物流市場向けの複雑な出荷・物流システムを管理する技術ソリューションを開発するBringgで、1億ドルを調達してユニコーンになった。

35位には、昨年最も興味深い買収案件のパートナーであり、サイバーユニコーンのClarotyに約4億ドルで買収され、IoTサイバーセキュリティの分野でリーディングカンパニーとなったMedigateがランクインしている。

36位にランクインしたClouinaryは、これまで1ドルも資金調達したことはないが、社員や創業者の株式を数億円で売却し、上場前でも社員の出口登録を可能にし、さらに優良な投資家を呼び込むことを目標としている。大きな成長を遂げている同社は、これらの取引によって20億ドル以上の価値を得たと報告している。

40位のGranulateは、チップ大手のインテルに5億ドル強と評価される金額で売却され、地元業界を驚かせることに成功した。わずか4,500万ドルしか調達していない会社としては、非常に素晴らしい出口である。42位のOribiは、LinkedInに約9000万ドルという控えめな金額で買収された。

43位のClarotyは昨年Medigateを買収し、2021年6月に1億4000万ドルの資金調達ラウンドを経てユニコーンになり、大きく飛躍した。昨年12月には4億ドルを追加調達し、主にMedigateの買収に充てている。

出典：CTECH

<https://www.calcalistech.com/ctechnews/article/s1zhfgblq>

## 経済連携 イスラエルとUAEの間で二国間自由貿易協定の署名

5月31日、イスラエルとUAEの間で二国間自由貿易協定の署名が行われた旨、イスラエル政府のホームページで以下のようにプレスリリース（仮訳）。

（外務省ホームページ：5月30日プレスリリース）

イスラエルとUAE、歴史的な自由貿易協定に調印へ

オルナ・バルビバイ経済産業大臣とアラブ首長国連邦のアブドゥッラー・ビン・トゥーク・アル・マーリ経済大臣は、明日の朝、ドバイで自由貿易協定に調印する予定。

調印式は、明日（2022年5月31日（火））午前中にドバイで行われる。

この包括的で重要かつ画期的な協定により、両国間の物品・サービス貿易の拡大、イスラエルからアラブ首長国連邦への輸出の増加、両国間の貿易の96%（食品、農業、化粧品、医療機器、医薬品など）に即時または段階的な免税が付与されると期待されている。

この協定には、規制・監督問題、税関、協力、政府調達、電子商取引、知的財産権の保護も含まれている。

バルビバイ大臣はまた、高度な生産における協力のための覚書に署名し、両国の貿易関係を強化するために、大臣、政府高官、企業・法人の代表者と会談する予定。

オルナ・バルビバイ経済産業大臣：「今回の訪問は、イスラエル国とアラブ首長国連邦の経済関係にとって戦略的に重要であり、その枠組みの中で、自由貿易協定に署名し、一連の経済パートナーシップを推進する予定です。我々は一緒に障壁を取り除き、包括的な貿易と新技術を促進し、我々の共通の道のための強固な基盤を形成し、我々の市民の幸福に貢献し、ビジネス手続きを簡素化します。これは、外交関係の確立後すぐに行われ、イスラエル初の、アラブ諸国との包括的な、自由貿易協定です。」

（経済産業省ホームページ：5月31日プレスリリース）

イスラエルとUAEとの間で歴史的な協定が今朝、ドバイで締結

オルナ・バルビバイ経済産業大臣とアラブ首長国連邦のアブドゥッラー・ビン・トゥーク・アル・マーリ経済大臣は、今朝、ドバイで協定に署名した。（中略）

オルナ・バルビバイ経済産業大臣：「イスラエル国とアラブ首長国連邦の経済関係にとって歴史的に重要な出来事です。アラブ諸国との初の自由貿易協定である今朝署名した自由貿易協定は、国家間の貿易を強化することが期待されています。障壁を取り除き、新たなビジネスチャンスとパートナーシップを促進することで、我々の共通の道への確かな土台となります。また、加速度的に専門的な交渉を行った経済産業省の外国貿易局、この重要な成果の推進に個人的に関与された総理大臣と外務大臣に感謝します。」

アブドゥッラー・ビン・トゥーク・アル・マーリ経済大臣：「我々の指導者の指針に従い、UAEは経済を発展させ、貿易、投資、将来の産業のための地域の中心地としての地位を向上させるために、大胆なステップを踏み続けています。イスラエルとの貿易協定は、この地域に新たなパラダイムを生み出すでしょう。それは経済成長を加速させ、複雑な世界で持続可能な持続的経済を構築する唯一の方法は共にあるという共通の信念を強化するものです。この協定はまた、ビジネスから大きなもの、つまり有意義なパートナーシップ

を築くことの重要性を象徴しています。我々の合意は、世界中の国や政府に対して、ほとんどの場合、課題をチャンスに変えることができることを証明することができます。

UAE 外務大臣タニ・アル＝ズィーディー博士は、この協定に以下の様に祝辞を述べた。

「2020年にUAEとイスラエルの間に関係が確立されて以来、貿易と投資の新時代が私たちの地域で始まりました。両国の包括的な協定は、経済活動を加速させるでしょう。さらに、より重要なことは、研究開発の機会の創出と、農業技術、再生可能エネルギー、先端技術など、両国にとって重要な分野への新たな投資です。この1年半を通して、我々はこれらの基礎の上に、我々の市民のための機会と起業家精神の新時代を促進し、相互尊重、寛容、オープンで正直な対話と思考と行動の一致の関係を確立するために何が達成できるかを証明してきました。この協定が、私たちの地域の豊かな経済の新時代への道を開くものであることを、私たちは確信しています。」

2020年9月に締結された「アブラハム協定」により、イスラエルとUAEの外交関係が確立された。その約1年後の2021年11月には、当事者間の自由貿易協定に関する交渉が始まり、2022年4月1日に終了した。

交渉の妥結は歴史的な瞬間だ。交渉は約5カ月に及んだ。交渉は経済産業省のオハッド・コーエン外国貿易局長が主導し、交渉チームには経済産業省、外務省、農水省、税務局関税局、法務省の代表が参加した。

訪問初日の昨夜（5月30日）、大臣はスルタン・ビン・アーメッド・アル・ジャベール産業・先端技術大臣と会談し、産業・先端製造業における協力に関する覚書に署名した。また大臣は、アミール・ハイク在UAEイスラエル大使や職員を伴って、閣僚や政府高官、ユダヤ人コミュニティのメンバー、イスラエルおよび現地の産業界の高官との会合や、UAEのビジネス活動の中心地への訪問を実施した。

イスラエルとUAEの関係は、国家の地理的・文化的近接性や、アラブ世界第2位の経済規模（サウジアラビアに次ぐ）、数千億ドル規模の輸入市場であるUAEのユニークな特性など、様々な分野で大きな経済的可能性を秘めている。イスラエルが相対的に優位に立つテクノロジー製品や高度なソリューションにとって、大変重要な市場である。

アブラハム協定の設立以来、UAEとイスラエルの物品貿易は大幅に増加し、2021年には2億800万ドルに達した。貿易の内容は、ダイヤモンド、自動化・電気機器、電子機器、輸送、宝石、鉱物、油などだ。経済産業省外国貿易局は、2020年8月の関係樹立により、両国間の物品貿易額は約10億ドルに達すると指摘している。

協定の発効により、貿易の改善・円滑化とともに、輸出入のほとんどの製品で相互関税の引き下げにつながる。輸出面では、この協定により、イスラエル企業の競争力が強化され、UAE市場でのビジネスマンの活動が容易になるため、イスラエルの輸出が強化され、経済成長が促進されるものと期待されている。同時に、輸入面では、本協定によりイスラエルへの輸入コストが下がり、生活コストの削減につながることを期待される。外国貿易局の試算によると、この協定により、締結後数年ですでに締約国間の貿易額が数億ドル増加する見込みだ。

### アラブ首長国連邦との自由貿易協定の主なメリット

- この協定により、両国間の貿易が数億ドル増加することが期待される。
- 輸出 - 両国間で取引され、UAEに輸出される通関品目の96%以上が恩恵を受けることになる。82%の通関品目で免税が直ちにゼロになり（6458品目）、さらに14%が3年以内（283品目）または5年以内（824品目）に徐々にゼロになる。さらに2%の品目（152関税行）が関税率で優遇された。中でも、化学品、肥料、化粧品、プラスチック製品、陶磁器、宝石・ダイヤモンド、機械・電子部品、医療機器だけでない

く、野菜・果物、ジュース、種子、肉・魚製品などの関税も引き下がる（出典先に具体例あり）。

- 輸入 - イスラエルに輸入される通関品目の96%以上（8602品目）が恩恵を受ける。72%は直ちに関税ゼロになり（6453品目）、さらに21%は3年（514品目）または5年（1345品目）以内にゼロになるよう徐々に減少する。関税割当は、さらに3%の品目（290品目）に与えられた。UAEからイスラエルへの輸入で大きな恩恵を受けた製品には、医薬品、プラスチック・ゴム製品、セラミック、機械・電子部品、導電ケーブル、宝石類、自動車、そして肉とその製品がある（出典先に具体例あり）。
- 電子商取引、専門職およびビジネスサービス、流通サービス（卸売および小売）、コンピューティングなどの分野で規制の確実性を確保することにより、国家間のサービス貿易を促進する。
- 知的財産権、特許、著作権の保護 - 当事者は、特許や著作権の面で、農業やハイテクなど様々な分野の成長のために不可欠な合意に達している。また、権利の行使を含め、この分野での協力を強化することに合意した。
- 政府調達 - 両当事者は、サプライヤーや企業に政府調達市場へのアクセスを相互に認め、両国の政府省庁が公募する政府調達の入札に参加する可能性を開放した。一部の入札では、両国のサプライヤーは、現地のサプライヤーが落札する入札と同等の条件で政府調達の入札に参加することができるようになる。
- 中小企業 - 現代の自由貿易地域協定に含まれる新しい分野として、両当事者は、中小企業を支援する方法の特定と、協定によって提供される商業機会の活用を含む協力を推進することに合意した。
- 協定の一環として、経済問題に関して当事者間で継続的な対話が行われ、貿易障壁や産業界からの要望を議論するためのプラットフォームとなる合同委員会が設立される。

出典：イスラエル政府プレスリリース

<https://www.gov.il/en/departments/news/israel-uae-to-sign-historic-free-trade-agreement-30-may-2022>

<https://www.gov.il/he/departments/news/economy-news-310522>

## 対サウジ サウジアラビアとイスラエル、大規模な外交会談を準備中

この会談では、航空協定や医療・農業・エネルギーの研究・技術における協力協定が結ばれると、情報筋は語っている。

サウジアラビアは、イスラエルのビジネスパーソンが特別なビザを取得した後、彼らのイスラエルのパスポートで国に入ることを許可していると情報筋は語った。ほとんどの場合、サウジアラビアの訪問に招待されているのは、イスラエルのテクノロジー企業の代表者と経営者である。これは劇的な変化であり、ここ数カ月でイスラエルのパスポート保持者に対する包括的な禁止令が解除され、特別ビザの取得が容易になったことを受けてのことである。

何十人ものイスラエルのビジネスマンがこのオプションを利用して、サウジアラビアの経済の中心地であるリヤドや、ネオムなどを訪れている。

このすべては、経済と防衛の要素を持つイスラエルとサウジアラビアの間の主要な外交会議のための基盤を準備していると、本件に精通している情報筋は語った。とりわけ、航空、そして医学、農業、エネルギーの研究・技術における協力で協定が結ばれる予定だ。

この情報筋は、「サウジアラビアは、他のテーマではまだ多くの障害があるため、公に、報告が主に経済問題に焦点を当てることを好む。しかし、経済の開放性は、遠くない将来のステップを証言している。」と説明した。これらの事柄は、イスラエル、アメリカの他の情報源、さらにはサウジアラビア自体の情報源によっても確認されている。

この情報源によれば、先週の『グローブ』の経済関係に関する記事はアラビア語に翻訳され、サウジアラビアの高官たちが目にしたとのことである。その関係者によると、その関係者の反応は、「物事の本質は、こうしたことを隠すべきではない時期が来たということだ。両国はお互いに与えるものが多く、経済・商業・技術の方向性は、現時点では正しい方向性である。グローブ誌への掲載は関係や訪問にも役立つだろうし、それは良いことだ」というものだったと述べた。

この情報源は、多くのサウジアラビア人が、ビジネスを促進し、特に農業や先端技術分野で技術がどのように機能するかを見るためにイスラエルに来る申請をしていると付け加えた。

出典：GLOBES

<https://en.globes.co.il/en/article-saudi-arabia-and-israel-preparing-major-diplomatic-meeting-1001413466>

## ロシア企業 YANDEX はイスラエルに本社を移したいが条件あり

Yandex 社の創業者の一人である Arkady Volozh 氏は、イスラエルの首相と 3 人の閣僚に手紙を送り、同社の本社をテルアビブに移転することを決めたと伝えている。彼は、「ロシアの Google」をロシアと制裁から遠ざけようとしているため、同社の非イスラエル人労働者のための特別な条件を求めている。

「私は、Yandex のグローバル本社をテルアビブに移し、何百人もの開発者、エンジニア、技術者をイスラエルに呼び寄せる決断をしました」と、Yandex の CEO 兼創業者の Arkady Volozh 氏は、Naftali Bennett 首相と他の大臣に送った手紙に書いている。書簡は、Avigdor Lieberman 財務相、Ayelet Shaked 内相、Orit Farkash-Hacohen 科学技術イノベーション相にも宛てられている。

「Yandex - Expanding Operations in Israel」と題された書簡の中で、Volozh 氏は本質的に、「ロシアの Google」とされる Yandex がイスラエルで非イスラエル人労働者を雇用できるような例外条件を認めることを求めているのだ。

「同社の従業員が、たとえ何年かであってもイスラエルに移住して生活することを決断できるようにするためには、非ユダヤ人や帰還法の適用を受けない者に労働ビザを付与し、ロシア国籍を有する同社の労働者に一時的な旅行書類を発行するという、いくつかの条件を満たす必要があるため、皆様に支援を求めています」と述べている。

この一時的な VISA は、今年 2 月のロシアのウクライナ侵攻以来、ロシアのパスポートでは不可能となった、これらの労働者が世界中を自由に移動できるようにするためのものである。手紙の最後に、Volozh 氏は大臣たちにイスラエルの Yandex の事務所を訪問するよう呼びかけ、「上記のような我々の要求を承認してほしい」と要請している。

Yandex はすでにイスラエルで重要な事業活動を行っており、ここで 450 人を雇用している。同社が地元市場で最もよく知られているブランドは、Yango Taxis、Yango Deli の小売・配送事業、そして最近買収した Wind's scooters だ。そのほかにも、ハイテク労働者を育成する「Practicum」、クラウドサービスの「Yandex Cloud」、そして同社の目玉である自律走行車事業がある。Yandex は、運輸省から自律走行車の操縦免許を取得し、テルアビブ近郊を時々走っているのを見かける。

Yango Deli の配達員の一部は最近ロボットに置き換わったが、これも Yandex の革新的なプロジェクトの一部だ。現在、同社のオフィスはテルアビブのアロンタワーにあるが、イスラエルでの展開にもかかわらず、ロシア企業という影はぬぐえず、保存しているデータがロシア当局に届く恐れもある。

Volozh 氏自身は、2017 年に帰還法に基づくイスラエル国籍を取得し、近年はイスラエルで生活している。現在、彼は Yandex の技術的側面とロシアの国境外での活動を担当している。ロシアでの最近の出版物によると、彼は Yandex を、本社をイスラエルに置くロシアと海外の 2 つの会社に分割することを計画しているようだ。

しかし、知的財産権の問題や、現在 Yandex が進めている債務整理への影響もあり、この分割計画が実現するかどうかは疑問である。ニューヨークでの Yandex 株の取引停止と実資本へのアクセス遮断により、12 億 5000 万ドルの転換社債条項が発動され、即時返済が可能となった。この社債の即時返済は Yandex の債務超過につながる可能性があり、現在、社債保有者と交渉中である。

ウクライナ戦争が始まってから2ヶ月の間に、数百人のYandex社員がロシアから脱出し、その多くがイスラエルに移住している。ロシアのメディアの推計によると、ピーク時には同社の従業員1万8000人のうち10%近くがロシア国外にいたという。しかし、多くのプログラマーがアルメニアやグルジアなどの旧ロシア共和国に逃亡した一方で、同社の元CEOでYandexの人事担当副社長、Yango Deliのロシアでの事業責任者など、帰還法の適用を受ける同社の幹部の多くがイスラエルに移っている。

Yandexは、ロシアで最も有名で最大のハイテク企業であるが、同時に大きな複雑性を持つ企業でもある。創業以来、オランダに上場し、ウクライナ戦争前にはナスダックに320億ドルの価値で株式が取引されていた。同時に、Volozh氏の企てとは裏腹に、クレムリンも同社に参与している。2008年の金融危機後、初の大型テクノロジーIPOとなった2009年のニューヨークIPOの際、ロシア政府はYandexの黄金株を要求し、それを受け取った。この黄金株は、同社株式の25%以上の買付を拒否する権利を与えるものであった。

2019年、Volozh氏は黄金株を、ロシア政府の代表を含む同社の一部の株主を代表するファンドに転換することで、クレムリンの支配力をわずかに弱めることに成功した。ロシア侵攻開始のほぼ直後、そしてやや意外なことに、YandexのTigran Khudaverdyan副CEOは、クレムリンでウラジーミル・プーチン大統領とビジネスマンとの会合に参加し、合同写真に写った後、欧米の制裁を受けることになった。

副CEOは即座に辞任し、幹部の一人が後任となったが、彼は今でもアドバイザーのような立場でYandexに留まっている。そこで、Yango Deliのフランスとイギリスの事業も停止し、フィンランドもデータセンターへの電力を停止した。ロシアの侵攻以来、Yandexの株式はニューヨークでの取引が停止されたが、その価値は50億ドル以下にまで急落したわけではない。

## 報道活動における地雷

開戦以来、Yandex社内でも、主にニュース分野での活動を背景にした動揺があった。1997年にVolozh氏と故Ilya Segalovichによって設立されたYandexの本来の活動は、グーグルよりも早く運営を開始した検索エンジンであった。遠い昔、Sergey BrinとLarry PageがYandexの買収を提案したこともあった。しかし、それ以来、ロシア市民の生活のあらゆる分野に触れる多腕のタコとなったのである。

Yandex Zenと呼ばれるニュース業務は、すでに戦争が始まった時点で、地雷原となりうるもの、制裁の対象となりうるものとして認識されていた。Yandexのニュースサービス担当者は、ロシア当局をあまり怒らせないように、微妙なラインを歩もうとし、戦争に反対を表明するメディアをシャットダウンしてしまった。この経験から、同社の社員や元幹部からSNS上で鋭い指摘を受けるようになった。

この地雷を除去するため、4月末にYandexはニュース活動をロシアのフェイスブックであるVKに売却し、金銭的条件は明らかにされなかった。同時に、海外のタクシーサービスがロシアでの営業から撤退したことを背景に、Yandexのロシアでのタクシー事業が花開いている。

出典：CTECH

<https://www.calcalistech.com/ctechnews/article/hkomngbd5>

## 日イスラエル経済関係記事

### イノベーション 愛知県がイスラエルイノベーション庁との間で合意書、 スタートアップ・ネーション・セントラルとの間で覚書を締結

大村愛知県知事がイスラエルに来訪したところ、行事結果についての発表以下のとおり。

(5月22日)

2022年5月22日(日曜日)午前、知事はイスラエル・エルサレム市において、イスラエル政府のイノベーション庁を訪問し、「研究開発及び技術的イノベーションにおける両者間協力についてのイスラエル国国家イノベーション庁と愛知県の間での合意書」を締結しました。

続いて、知事はヤド・ヴァシエム(ホロコースト記念館)を訪問して献花・記帳を行い、敷地内の杉原千畝元領事代理の記念樹を訪問しました。

また、ヤド・ヴァシエム関係者と面談し、本県が整備した「杉原千畝広場 センポ・スギハラ・メモリアル」における展示内容の説明を行うとともに、展示資料提供に対し御礼を申し上げます。また、今後の交流・連携について意見交換を行うとともに、杉原千畝氏から「命のビザ」を受けたイスラエル建国の功労者であり、元宗教大臣であるゾラフ・バルハフティク氏の4名の御子息、御息女と懇談しました。

午後には、イスラエル・テルアビブ市において、イスラエル日本商工会議所委員長のゼエフ・ワイズ氏と面談し、イスラエル及び愛知県間の経済及び文化的交流に関する意見交換を行いました。

(5月23日)

2022年5月23日(月曜日)午前、知事はイスラエル・エルサレム市において、イスラエル経済産業省国際貿易局長 オハッド・コーエン氏と面談し、経済を中心とした様々な分野での連携について意見交換を行いました。

また午後には、イスラエル・テルアビブ市において、スタートアップ支援機関であるStart-Up Nation Centralと「オープンイノベーション支援における連携協力に関する覚書」を締結し、日系企業の現地展開及び現地有カスタートアップの日本進出の支援など、具体的な事業で連携していくことを確認しました。その後、日本・イスラエル間の企業進出を支援するコンサルティングファームであるJakoreを訪問し、日系企業の現地展開及び現地有カスタートアップの日本進出の支援などについて意見交換を行いました。

出典：愛知県記者発表資料

<https://www.pref.aichi.jp/press-release/france-israel0522.html>

<https://www.pref.aichi.jp/press-release/france-israel0523.html>

5月24日、イスラエル日本商工会議所（IJCC）は日イスラエル間の経済関係等にご貢献した以下の7企業・機関に対して表彰式を行ったところ、概要以下のとおり。

（1）KLA

半導体検査装置（半導体の欠陥検査などを行う半導体製造に必須の装置）分野のトップ企業であり、2019年にイスラエル企業 Orbotech を買収。日本へ毎年約600万ドル強を輸出していることなどが評価されて受賞。

（2）Liquidity Capital

イスラエルに拠点を持つベンチャーキャピタルであり、三菱UFJ銀行が出資してイスラエル企業への投資・技術探索をするとともに、ともに合弁企業（シンガポール拠点）を創設してイスラエルの技術等を利用して同行のデジタル化を推進する取組等が評価されて受賞。

（3）Top Seeds

イスラエルにおいてミニトマト等の野菜種子を栽培・開発する企業であり、三井物産が2017年に買収。日本企業と連携しつつ、農業分野において先端的な設備を導入して経営がなされている点などが評価され受賞。

（4）Naxar

モビリティ分野のイスラエル・スタートアップであり、AIを活用してスマホを含むドライブレコーダーの映像から周辺状況や事故状況等を解析・サービス提供をする企業。三井住友海上と連携して新サービス開発等を行っている点などが評価され受賞。

（5）Zehavi Atzmon

トイレ・バスルーム等のメーカーであるTOTO商品のイスラエルにおける販売代理を行っており、日本商品の普及に寄与した点などが評価されて受賞。

（6）BTG

1990年代から日本の医薬品メーカーJCRファーマと連携して、成長ホルモン薬剤をイスラエルから日本に輸出しており、2021年3月日本のPDMAに新製品REKOVELLEが認可されたことなどが評価されて受賞。

（7）テルアビブ美術館

草間弥生展をイスラエルにおいて開催し、当地における日本美術の広報・理解深化に寄与した点などが評価されて受賞。

出典：IJCCへのインタビュー

東芝とイスラエル企業 TriEye 社が協業を発表したところ、内容以下のとおり。

東芝テリー株式会社と TriEye (本社：イスラエル テルアビブ、CEO：AVI BAKAL) は、CMOS ベース短波長赤外線(SWIR)カメラの実現に向けて協業します。

従来、シリコンを透過する SWIR センシングには、生産性の高い CMOS イメージセンサが利用できませんでした。生産が難しく高コストとなる InGaAs ベースイメージセンサが必要となるため、SWIR センシングは半導体製造装置や航空宇宙などの用途に限定されました。

TriEye は独自の構造により、世界初の量産型 CMOS ベース SWIR イメージセンサ「Raven」の開発を行っています。生産性の高い CMOS ベースイメージセンサにより、従来の InGaAs センサに比べ圧倒的な低コスト SWIR センシングが実現できます。

マシンビジョンカメラの量産メーカーである東芝テリーと CMOS ベース SWIR センサを提供する TriEye が協業を行う事で、SWIR センシングソリューションを幅広い業種で利用可能になります。

東芝テリーと TriEye 協業のコンセプトモデルとなる試作カメラは、2022 年 4 月 20～22 日に開催される産業用カメラ展 2022 (OPIE'22 内) にて展示します。SWIR によるセンシングソリューションを、実際にご覧頂く事が出来ます。

#### TriEye について

TriEye は量産向け CMOS ベース短波長赤外線(SWIR)センシングのパイオニアです。先進的な学術研究に基づいた TriEye の画期的かつ独自の技術により、あらゆる天候、照明条件において高解像画像の取得と奥行知覚を可能とします。2017 年に設立された同社は、その最先端技術により既存の業界標準と比較し最大 1/1,000 の低コスト化をおこないつつ、高信頼画像データと実用的な情報の提供、運用を行う知覚システムの実現を目指しています。過去、同社は日立アステモ社、ポルシェ社、コンチネンタルエンジニアリングサービス社、トリンブル社、デンソー社とのコラボレーションを発表しています。

出典：東芝ホームページ

<https://www.toshiba-teli.co.jp/topics/news/2204001.htm>

## 海事 日本郵船がイスラエル VC の THE DOCK に出資

5月24日、日本郵船はイスラエル・海事専門ベンチャーキャピタルが運営する投資ファンドへの出資契約を締結した旨、自社ホームページで以下のようにプレスリリース。

### スタートアップ企業とのネットワークを構築

当社は、イスラエルの海事専門ベンチャーキャピタルである theDOCK が運営する投資ファンド「Navigator II」への出資契約を締結しました。「Navigator II」は、海運、港湾、サプライチェーンの分野で革新的な技術を研究開発するスタートアップ企業に投資およびサポートを行っており、当社は「Navigator II」を通じて、既存事業強化、新規事業創造に繋がる新技術・アイデアの発掘に取り組み、スタートアップ企業とのオープンイノベーションを進めます。

当社はこれまで脱炭素や DX（デジタルトランスフォーメーション）の分野で、革新的な技術を持つスタートアップ企業に直接出資を行い、他社と共同で将来的な協業も視野に入れたスタートアップ企業の支援・育成プログラムも行ってまいりました。このたび、成長著しい脱炭素や DX の分野では様々な技術を研究するスタートアップ企業とスピード感を持って幅広くグローバルに連携していくことが、今後より重要となっていくと判断し、海事専門ベンチャーキャピタルである theDOCK が運営する投資ファンドに出資することを決定しました。当社として、海事専門のベンチャーキャピタルが運営する投資ファンドに出資を行うのは初の事例となります。

今回の出資は単純な投資にとどまらず、今後当社と theDOCK は、当社からの出向を含めた人事交流や共同でのスタートアップ発掘・評価を通して、ベンチャーキャピタルの目利き力を含めたノウハウを取得、その知見を蓄積し、スタートアップ企業を含めたイノベーションエコシステム（注1）との新たなネットワークを構築することで新しい価値創造に向けた活動をより一層加速していきます。

当社グループは、ESG の経営戦略への統合を更に加速させることを掲げた、「NYK グループ ESG ストーリー」を 2021 年 2 月 3 日に発表し、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献する活動を進めています。2022 年 3 月 24 日には、2021 年度の ESG 経営の具体的な取り組みと施策、超長期視点での持続可能な成長戦略を紹介する「NYK グループ ESG ストーリー 2022」を発表しました。当社グループは ESG 経営を力強く推し進めるべく、「Sustainable Solution Provider」として新たな価値創造を推進してまいります。

### （注1）イノベーションエコシステム

行政、大学、研究機関、企業、金融機関などの様々なプレーヤーが相互に関与し、絶え間なくイノベーションが創出される、生態系システムのような環境・状態。

出典：日本郵船プレスリリース

[https://www.nyk.com/news/2022/20220524\\_01.html](https://www.nyk.com/news/2022/20220524_01.html)

以下、イスラエル企業 Riskified 社からの情報提供に基づきご紹介。

### 日本における新たな詐欺の傾向

日本では、クレジットカードの不正使用が増加している。2014年から2020年にかけて、不正行為によって失われる収益額は3倍以上になっており、日本のeコマース事業者もその影響を感じているようだ。eコマース事業者大手のメルカリは、最近、詐欺関連行為による16億円の日本円の損失を報告した。この損失は、主にクレジットカード詐欺やフィッシング詐欺によるものだ。これを抑制するため、メルカリは多くのユーザーを制限したが、制限されたアカウントの中には、無実の顧客も含まれていた。

善良な顧客を誤って制限することで、メルカリをはじめとするeコマース事業者は、最も忠実な顧客を永久に失う危険性があり、その顧客を直接競合他社に流す可能性もある。メルカリをはじめとするeコマース事業者では、顧客が不正にオンラインショッピングを拒否されることがないように、悪質業者のみを正確にターゲットとする、より高度な不正管理ソリューションを導入する必要がある。

### 不正行為管理ソリューション

過去10年間で、オンライン購買者と詐欺師がより洗練されるにつれ、機械学習が主要な技術革新となっている。リスクを軽減しながら承認率を上げ、収益を上げたいと考えているeコマース事業者には、不正防止ベンダーと提携することが推奨されている。不正防止ベンダーのパートナーシップは通常3~5年続くため、ベンダーを選ぶ際には、正しい決断をすることが重要だ。市場には、機械学習による不正防止ソリューションとして、主にスコアリングとチャージバック保証の2つのソリューションのタイプが存在する。

スコアリングソリューションの場合、不正防止プロバイダーは判断を行う代わりにスコアという形で推奨事項をeコマース事業者に送り返す。このフレームワークでは、通常、チャージバックの責任はeコマース事業者にあり、最終的に承認されたか拒否されたかにかかわらず、トランザクションごとに一定の手数料が課金される。

スコアリングソリューションとは異なり、チャージバック保証ソリューションは、トランザクションを承認するか拒否するかを不正防止プロバイダーが行う。もし取引が承認され、チャージバックとして戻ってきた場合、責任の転換が行われ、不正防止プロバイダーは不正に関連するチャージバックをeコマース事業者に弁済することになる。eコマース事業者には承認された取引にのみパーセンテージの手数料が課され、手数料は取引のリスクプロファイルに基づき個別に設定される。

イスラエル企業 Riskified 社は、機械学習を利用したチャージバック保証モデルを提供している。デバイスデータ、行動インサイト、過去の取引やチャージバックに関する履歴データなど、300以上のデータポイントを収集・分析する。同社の強固な機械学習は、スマート・リンクを活用し、同社の1,000以上の顧客のグローバルネットワークを通じて実行された10億件以上の履歴トランザクションから洞察を引き出す。このプロセスを通

じて、オンライン取引の背後にある個人を特定し、顧客のビジネスからリスクと不確実性を排除することができる。

### **Riskified の紹介**

Riskified は、e コマースの安全性、アクセス性、および購買時のストレス・手間をなくすことで、企業が e コマースの可能性を最大限に実現できるよう支援している。同社の機械学習ベースのリスク管理プラットフォームは、ストレス・手間のない消費者体験を維持しながら、オンライン取引の背後にある個人を正確に識別する。最大手の e コマース企業からは、収益の増加、運営コストの削減、顧客のストレス・手間の解消について高い信頼を得ている。同社は、高級ファッションブランドや小売チェーンから、航空会社、電子機器、デジタルマーケットプレイスまで、ほぼすべての業界で活動している。

同社は、カントリーマネージャーが採用され、日本に支社が設立される。またイスラエル本社からも Riskified チームが 2022 年 6 月に来日する。同チームとのコンタクトにご興味のある方は、連絡をナボン恵子さん ([keiko.navon@riskified.com](mailto:keiko.navon@riskified.com)) まで。

出典：企業からの情報提供

## イスラエルにおける展示会・国際会議等の予定

※イベント等の詳細情報については、各イベント事務局のウェブサイトを御覧ください。

※イスラエルへの来訪計画を立てるに当たっては、当館ウェブページ・イスラエル保健省ウェブページ等、最新情報をご確認ください。

当館 HP 関連情報 [https://www.israel.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/corona\\_jouhou.html](https://www.israel.emb-japan.go.jp/itpr_ja/corona_jouhou.html)

イスラエル保健省関連情報 <https://govextra.gov.il/ministry-of-health/corona/corona-virus-en/>

※日本からお越しになる方には、現地情勢のブリーフィング等、各種サポートをさせていただきますので、御連絡ください。ぜひ大使館にもお立ち寄りください。

### 医療 MEDICINE 2042 (2022年6月8～9日,テルアビブ)

未来の医療を考える国際カンファレンス。ノーベル化学賞受賞者など一線の研究者によるセミナー等を予定。テルアビブの大病院 Sourasky Medical Center 等が主催。

[HOME - Medicine 2042 \(thefuturehealthcare.com\)](https://thefuturehealthcare.com)

### モバイル ISRAEL MOBILE SUMMIT 2022 (2021年6月22日,テルアビブ)

モバイルアプリ, ゲーム, アドテクに関する国際イベント。カンファレンスの他スタートアップコンテストも開催。希望者には 1 対 1 ミーティングもセッティングされる。

<https://www.israelmobilesummit.com/>

### サイバー CYBER WEEK 2022 (2022年6月27～30日,テルアビブ)

テルアビブ大学が主催する国際的なサイバーセキュリティのイベント。

<https://cyberweek.tau.ac.il/2022/>

**農業** **31TH ANNUAL AGRO-MASHOV INTERNATIONAL EXHAIBITION** (2022年9月5日～6日 テルアビブ)

イスラエルで最大かつ最も詳細な農産品マーケティングイベントであり、2日間にわたり革新的な果物や野菜、農業用ハイテク機器、ドローン、アプリケーション、精密農業などが展示され、説明会や商談会も実施。

<https://www.agromashovgroup.com/en/#>

**クリーンテック** **23TH ANNUAL CLEANTECH INTERNATIONAL EXHAIBITION** (2022年9月5日～6日 テルアビブ)

イスラエル、欧州、アジア、アフリカにおける農業およびクリーンテック産業の中心的な展示会。

<https://clean-tech.world/en/>

**投資** **TEL AVIV ANNUAL INSTITUTIONAL INVESTMENT CONFERENCE** (2022年9月20日, テルアビブ)

数百の機関投資家が集まる国際会議。

<https://tlvii.com/>

**食品** **ISRAFOOD** (2022年11月22～24日, テルアビブ)

イスラエルの食品・飲料に関する最大の展示会。

[Home - israfood \(stier.co.il\)](https://stier.co.il/)

**ホテル** **HOTEX-KITEX** (2022年11月22～24日, テルアビブ)

ホテルやレストラン産業の器具・サービス・技術に関する展示会。

[Home - hotex \(stier.co.il\)](https://stier.co.il/)

## スタートアップ° 2023 OURCROWD GLOBAL INVESTOR SUMMIT

(2023年2月15日, エルサレム)

エルサレムのクラウドファンディング型 VC である OurCrowd による年次イベント。OurCrowd の投資先を中心としたスタートアップと投資家が一堂に会する大規模なイベント。2020 年は 186 か国から 23,000 人の登録があったとされる。

<https://summit.ourcrowd.com/>

## イレクニクス NEW TECH EXHIBITION (2023年5月16~17日, テルアビブ)

ハイテク分野に関する大規模展示会。対象分野は、クリーンルーム装置、電子光学品、レーザー、光ファイバー、レンズ、カメラ、試験用機器、プリント基板、筐体、電子機械器具、周辺機器、組込みシステム、モーター、ロボティクス、通信機器等。

<https://www.new-techevents.com/new-tech-exhibition/>

## イレクニクス RAX (2023年6月6~8日, テルアビブ)

電気製品、制御系、計装、自動化、空気圧工学、照明システム、エネルギー・省エネに関する展示会。

[Home - rax \(stier.co.il\)](https://stier.co.il/rax/)

## デジタルヘルス DIGITAL HEALTH.IL (時期未定)

デジタルヘルスに関するカンファレンス。スタートアップのコンテストも開催される。EY, ARC (シエバメディカルセンターイノベーションセンター), Israel Advanced Technology Industries が主催。過去 5 年では、毎回 700 名以上の参加者があった。

<https://digitalhealth-il.com/>

## イノベーション LAHAV EXECUTIVE EDUCATION (通年, テルアビブ等)

テルアビブ大学のビジネススクール Lahav Executive Education Coller School of Management が実施するイノベーションを学ぶツアー。概ね 1 週間のプログラムで、個別のニーズに応じたイノベーションツアーを実施。

<https://www.lahav.ac.il/en/home>

## 日本におけるイスラエル関連イベントの今後の予定

※イベント会議の詳細情報については、各イベント事務局のウェブサイトを御覧ください。

### **フィンテック** Israel Fintech Webinar & Meetup (2022年6月14日、オンライン)

イスラエルのフィンテック企業によるピッチ等。

<https://israel-keizai.org/events/event/israel-fintech-webinar-meetup/>

### **Edテック** Israel EdTech Webinar (2022年6月28日、オンライン)

イスラエルのEdテック企業によるピッチ等。

<https://israel-keizai.org/events/event/israel-edtech-webinar/>

### **フードテック** AgVenture Lab x イスラエル大使館共催オンラインセミナー「代替タンパクの未来に迫る」(2022年6月30日、オンライン)

世界的なタンパク需要の増加、気候変動、健康意識の高まりなど多くの社会変化により、植物肉や培養肉、また昆虫食など、そしてそれらを生産する過程の技術や新しい手法にも注目が集まる。

今回は、野村アグリプランニング&アドバイザー（株）の佐藤光泰氏と、代替タンパクの分野において注目を浴びるイスラエル、また日本の注目スタートアップ企業を招き、代替タンパクの未来に迫る。

[https://israel-keizai.org/events/event/agventure\\_lab-foodtech\\_webinar/](https://israel-keizai.org/events/event/agventure_lab-foodtech_webinar/)